

平成 27 年度 第 1 回 岩手県企業局経営評価委員会

平成 27 年 6 月 8 日 (月) 15 : 00 ~ 17 : 15

エスポワールいわて (盛岡市中央通一丁目 1-38) 1 階小会議室

次 第

- 1 開 会
- 2 挨拶 (菅原企業局長)
- 3 議 事
 - (1) 中期経営計画における平成 26 年度の実績について
 - (2) 平成 27 年度の取組について
 - ア 進行管理・評価スケジュールについて
 - イ 経営目標について
 - ウ 行動計画について
 - (3) 第 5 次中期経営計画の策定について
 - (4) その他
- 4 その他
- 5 閉 会

配付資料

- | | | |
|----------|-------------|----------------------------------|
| 資料 1 - 1 | 平成 26 年度 | 経営評価総括表 (案) |
| 1 - 2 | 平成 26 年度 | 経営方針別管理・評価集計表 (案) |
| 1 - 3 | 平成 26 年度 | 行動計画 管理・評価区分表 (案) |
| | 平成 26 年度 | 行動計画 管理・評価シート (案) |
| 資料 2 - 1 | 平成 27 年度 | 中期経営計画 (経営評価) の進行管理・評価スケジュール (案) |
| 2 - 2 | 平成 27 年度 | 中期経営計画経営目標 (案) |
| 2 - 3 | 平成 27 年度 | 経営評価総括表 (案) |
| 2 - 4 | 平成 27 年度 | 経営方針別管理・評価集計表 (案) |
| 2 - 5 | 平成 27 年度 | 行動計画 管理・評価区分表 (案) |
| | 平成 27 年度 | 行動計画 管理・評価シート (案) |
| 2 - 6 | 平成 27 年度 | 経営目標の評価基準について (案) |
| 参考資料 1 | 平成 26 年度 | 決算概要 |
| 参考資料 2 | 第 5 次中期経営計画 | の策定について |

平成 27 年度 第 1 回岩手県企業局経営評価委員会 出席者名簿

平成 27 年 6 月 8 日 (月) 15 : 00 ~ 17 : 15

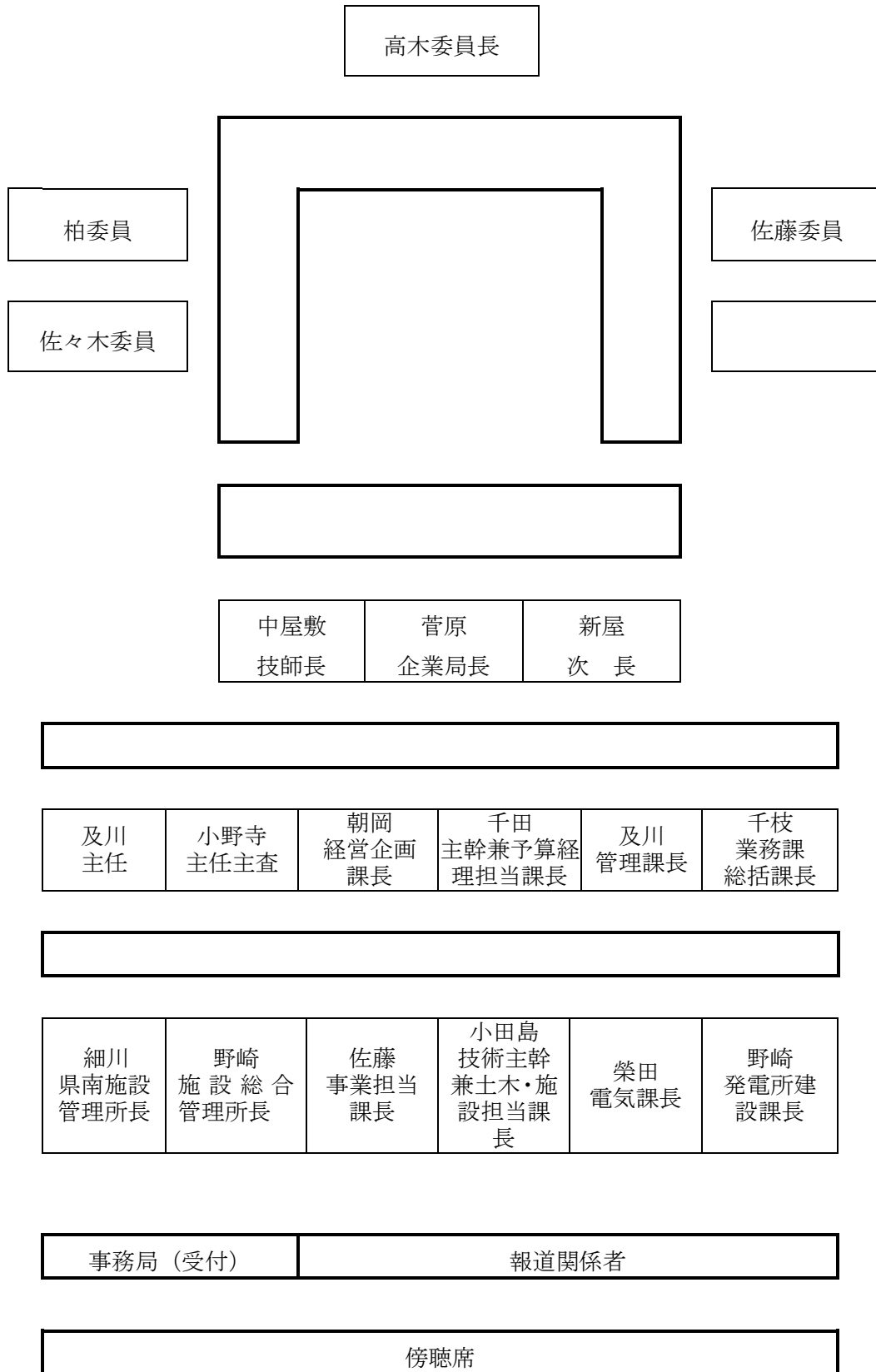
エスポワールいわて (盛岡市中央通一丁目 1-38) 1 階小会議室

委員長	岩手大学工学部教授	たかき こういち 高木 浩一	
委員	東北公営企業株式会社 代表取締役社長	かしわ まきこ 柏 眞喜子	
〃	いわて生活協同組合 常務理事	かねこ せいこ 金子 成子	欠席
〃	佐々木経営システム研究所 中小企業診断士	ささき きみつぐ 佐々木 貢	
〃	株式会社浜銀総合研究所 シニアフェロー	さとう ゆうや 佐藤 裕弥	
企業局	局長	すがわら のぶお 菅原 伸夫	
〃	次長兼経営総務室長	しんや こうじ 新屋 浩二	
〃	技師長	なかやしき とおる 中屋敷 暢	
〃	業務課総括課長	ちえだ たいこう 千枝 泰航	
〃	施設総合管理所長	のざき あきひろ 野崎 明裕	
〃	県南施設管理所長	ほそかわ ひろもと 細川 普基	
〃	経営総務室 管理課長	おいかわ たつお 及川 立雄	
〃	経営総務室 主幹兼予算経理担当課長	ちだ しゅういち 千田 秀一	
〃	業務課 事業担当課長	さとう むねたか 佐藤 宗孝	
〃	業務課 電気課長	さかえだ いわお 栄田 巖	
〃	業務課 技術主幹兼土木・施設担当課長	おだしま こういち 小田島 公一	
〃	業務課 発電所建設課長	のざき ゆたか 野崎 裕	
事務局	経営総務室 経営企画課長	あきおか かおる 朝岡 薫	
〃	経営総務室 経営企画担当 主任主査	おのでら しげお 小野寺 重男	
〃	経営総務室 経営企画担当 主任	おいかわ たつや 及川 達也	
〃	経営総務室 経営企画担当 主事	すぎもと ちはる 杉本 千春	

(委員 50 音順 敬称略)

出席者数 20 名

平成 27 年度 第 1 回 岩手県企業局経営評価委員会 座席表



(平成 27 年度第 1 回) 岩手県企業局経営評価委員会 タイムスケジュール

平成 27 年 6 月 8 日 (月) 15 : 00 ~ 17 : 15

エスポワールいわて (盛岡市中央通一丁目 1-38) 1 階小会議室

内 容	予定時間	備考
1 開会 2 あいさつ	15 : 00 ~ 15 : 05	
3 議事 (1) 中期経営計画における平成 26 年度の実績について ア 決算概要について	15 : 05 ~ 15 : 20	参考資料 1
イ 評価について	15 : 20 ~ 16 : 00	資料 1-1 資料 1-2 資料 1-3
(2) 平成 27 年度の取組みについて ア 進行管理・評価スケジュールについて	16 : 00 ~ 16 : 10	資料 2-1
イ 経営目標について	16 : 10 ~ 16 : 25	資料 2-2 資料 2-3 資料 2-4
ウ 行動計画について	16 : 25 ~ 16 : 45	資料 2-5 資料 2-6
(3) 第 5 次中期経営計画の策定について	16 : 45 ~ 17 : 10	参考資料 2
4 その他	17 : 10 ~ 17 : 15	
5 閉会	17 : 15	

I 電気事業

経営目標と実績、行動計画評価		経営評価（分析とコメント）																
信頼性の確保	< 経営目標 > ◆ 供給電力量 <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>499,099 MWh</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>544,203 MWh</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>109 %</td> </tr> </table>	目標	499,099 MWh	実績	544,203 MWh	達成率	109 %	【分析・評価】 ○ 今年度の供給電力量は、544,203MWh となり、達成率が 109% と、目標を大幅に上回り達成した。主な要因は、出水率が約 110% と平年より高かったことである。 ○ 供給支障は、年間で 4 件、273 時間、58.1MWh 発生した。件数・時間は指標を上回っているが停電電力量については指標を下回っている。これは、入畑発電所の供給支障が、長期停電(270 時間)であったものの、出力規模が小さい発電所であったことで停止時間に対し停電電力量が少なかったものである。 ○ 更新・改良・修繕工事は、ほぼ計画どおり実施し、今年度工期の工事については、3 月までにすべて完了した。										
	目標	499,099 MWh																
実績	544,203 MWh																	
達成率	109 %																	
< 行動計画 > ◇ 安定供給に向けた取組み <table border="1"> <tr> <td>評価</td> <td>aa</td> </tr> </table>	評価	aa	参考指標	水力発電所の供給停止 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H22~24 の 3 カ年平均</td> <td>実績</td> </tr> <tr> <td>件数 (件)</td> <td>3.7</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>時間 (時間)</td> <td>106</td> <td>273</td> </tr> <tr> <td>電力量 (MWh)</td> <td>140</td> <td>58.1</td> </tr> </table>		H22~24 の 3 カ年平均	実績	件数 (件)	3.7	4	時間 (時間)	106	273	電力量 (MWh)	140	58.1		
評価	aa																	
	H22~24 の 3 カ年平均	実績																
件数 (件)	3.7	4																
時間 (時間)	106	273																
電力量 (MWh)	140	58.1																
経済性の確保	< 経営目標 > ◆ 経常収支比率 <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>107 %</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>115 %</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>AA</td> </tr> </table>	目標	107 %	実績	115 %	達成度	AA	【分析・評価】 ○ 経常収益は、東北電力と契約した電気料金単価が予算策定時に採用した単価を上回ったこと等により、計画を約 431 百万円上回った。 ○ 経常費用は、計画を約 60 百万円上回った。これは、当初見込んであった修繕引当金(360 百万円)を取崩さなかったことによるものである。 ○ この結果から、経常利益は約 647 百万円となり、経常収支比率は 115% と目標を大幅に上回り達成した。 ○ 胆沢第三発電所については、6 月に東北電力株式会社と、再生可能エネルギーの固定価格買取制度 (F I T) に係る特定契約(売電単価 22 円/kWh (税抜き))を締結した。また、水車発電機試運転において当初計画以上の出力が確認され、出力アップ(1,500kW⇒1,600kW)を行ったため、次年度からの増収が見込まれる。 ○ 相去太陽光発電所については、8 月に発電電力の売電に係る一般競争入札を実施し、9 月に新電力と、F I T に係る特定契約(売電単価 38.8 円/kWh (税抜き))を締結した。 ○ 電力システム改革に係るワーキンググループ及び拡大会議を設置し、情報収集や次期電気料金契約に関する対応の方向性について検討を実施し、平成 28・29 年度は東北電力と料金協議を行うこととした。										
	目標	107 %																
実績	115 %																	
達成度	AA																	
< 行動計画 > ◇ 収入の確保 <table border="1"> <tr> <td>評価</td> <td>a</td> </tr> </table> ◇ 支出の適正化 <table border="1"> <tr> <td>評価</td> <td>aa</td> </tr> </table>	評価	a	評価	aa	参考：収入・支出の実績 (百万円)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>経常収益</td> <td>経常費用</td> <td>経常利益</td> </tr> <tr> <td>計画</td> <td>4,459</td> <td>4,182</td> <td>277</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>4,890</td> <td>4,243</td> <td>647</td> </tr> </table>		経常収益	経常費用	経常利益	計画	4,459	4,182	277	実績	4,890	4,243	647
評価	a																	
評価	aa																	
	経常収益	経常費用	経常利益															
計画	4,459	4,182	277															
実績	4,890	4,243	647															
新規開発の推進	< 経営目標 > ◆ 胆沢第三発電所建設の推進 平成 26 年 7 月運転開始 <table border="1"> <tr> <td>達成度</td> <td>A</td> </tr> </table>	達成度	A	【分析・評価】 ○ 胆沢第三発電所については、7 月 1 日に営業運転を開始した。また、出力アップ(1,500kW⇒1,600kW)に向けた条例改正を行った。 ○ 水力開発地点の調査は、県内 4 地点の河川で流量観測を実施した。流況(年間を通じた河川等の流量状況)が良くなかった沿岸部河川(2 地点)については平成 26 年度で観測を終了し、南本内、達磨部地点については引き続き流況観測を実施することとした。また、築川地点は、水力発電所の基本設計を実施し、事業化に向け取組みを進めることとした。 ○ 高森高原風力発電所(仮称)の開発は、昨年度に引き続き環境影響調査及び風況観測調査等を実施し、準備書を作成し国へ提出した。また、大規模事業評価への対応、系統連系の承諾、風力発電システム設計及び送電線実施設計などの取組みを進めた。 ○ 北上大規模太陽光発電所(仮称)については、正式名称を「相去太陽光発電所」と決定し、11 月 1 日に営業運転を開始した。														
	達成度	A																
< 行動計画 > ◇ 新規水力開発への取組み <table border="1"> <tr> <td>評価</td> <td>aa</td> </tr> </table> ◇ 再生可能エネルギー導入への取組み <table border="1"> <tr> <td>評価</td> <td>aa</td> </tr> </table>	評価	aa	評価	aa														
評価	aa																	
評価	aa																	

II 工業用水道事業

経営目標と実績、行動計画評価		経営評価 (分析とコメント)											
信頼性の確保	< 経営目標 > ◆ 基本料金算定水量 (契約水量) <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>14,012 千 m³</td></tr> <tr><td>実績</td><td>14,012 千 m³</td></tr> <tr><td>達成率</td><td>100 %</td></tr> </table>	目標	14,012 千 m ³	実績	14,012 千 m ³	達成率	100 %	【分析・評価】 ○ 年間を通じて事故による供給停止は発生せず、安定供給を継続した。また、実給水量は、一部ユーザーの使用量が増えたため、見込を約 3.0% (7,245 千 m ³ ⇒7,466 千 m ³) 上回る結果となった。 ○ 改良・修繕工事は、工程の見直し等により給水停止期間の縮減に努め、安定供給と経営の効率化を図った。また、増工に伴い工期を延長した工事もあったが、概ね当初の計画どおり施工した。 ○ 今後の安定供給に向けた修繕・改良工事に係る 10 カ年計画について、本庁と事業所が密に連携して、目標より早期に策定できた。 ○ 配管更新 (耐震化) は、耐震化率の目標を達成した。なお、第二工水送水管更新の詳細設計は、道路横断の検討及び設計等に時間を要したため、当初予定よりも遅延したが、年度内に完了した。					
	目標	14,012 千 m ³											
実績	14,012 千 m ³												
達成率	100 %												
◆ 配管耐震化率 <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>51 %</td></tr> <tr><td>実績</td><td>53 %</td></tr> </table>	目標	51 %	実績	53 %									
目標	51 %												
実績	53 %												
経済性の確保	< 経営目標 > ◆ 経常収支比率 <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>101 %</td></tr> <tr><td>実績</td><td>119 %</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>A A</td></tr> </table>	目標	101 %	実績	119 %	達成度	A A	【分析・評価】 ○ 経常収益は、概ね計画どおりの 100.1% の達成率となった。 ○ 経常費用は、合冊発注により工事費の縮減を図るなど効率的な執行に努めたほか、ダム管理者が実施している改良工事の完成が平成 27 年度に延びたことにより、予定していた固定資産の除却損 (約 54 百万円) の計上を見送ったこと、修繕費・委託費 (約 52 百万円) の減等により、計画を約 131 百万円下回った。 ○ 以上の結果から、経常利益は約 144 百万円となり、経常収支比率は 119% と目標を上回った。 ○ 入畑ダムの水源転用については、計画どおり国庫補助金返還の手続きを終了したものの、ダムの改良工事の設計変更に伴い、工事期間が平成 27 年度に延長されたことから、年度内に予定していた東北農政局への財産譲渡手続きも延期とした。					
	目標	101 %											
実績	119 %												
達成度	A A												
< 行動計画 > ◇ 安定供給に向けた取組み <table border="1"> <tr><td>評価</td><td>a a</td></tr> </table>	評価	a a											
評価	a a												
	参考指標 <table border="1"> <tr><td colspan="3">供給停止件数及び時間</td></tr> <tr><td></td><td>目標</td><td>実績</td></tr> <tr><td>件数 (件)</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>時間 (時間)</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table>	供給停止件数及び時間				目標	実績	件数 (件)	0	0	時間 (時間)	0	0
供給停止件数及び時間													
	目標	実績											
件数 (件)	0	0											
時間 (時間)	0	0											
	参考：収入・支出の実績 (百万円) <table border="1"> <tr><td></td><td>経常収益</td><td>経常費用</td><td>経常利益</td></tr> <tr><td>計画</td><td>890</td><td>878</td><td>12</td></tr> <tr><td>実績</td><td>891</td><td>747</td><td>144</td></tr> </table>		経常収益	経常費用	経常利益	計画	890	878	12	実績	891	747	144
	経常収益	経常費用	経常利益										
計画	890	878	12										
実績	891	747	144										
	< 経営目標 > ◆ 支援対象者等による評価 <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>80 %</td></tr> <tr><td>実績</td><td>92 %</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>A A</td></tr> </table>	目標	80 %	実績	92 %	達成度	A A	【分析・評価】 ○ クリーンエネルギー導入支援事業は、4 件 (2 町 2 団体) を対象とした。事業者アンケートの回答を基に平成 27 年度は、補助金限度額の引上げ (300 万円⇒500 万円) 等、支援 (蓄電池の対象経費化等) を拡充して実施することとした。 ○ 情報公開・P R は、7 月の施設見学会に昨年を上回る 155 名の参加があった。その他見学者も、昨年度を上回る 1,672 名を受け入れた (昨年実績 1,545 名)。 ○ 『「みずりん・みどりん※」おしらせ隊』を 7 月に結成し、各種イベント (盛岡さんさ踊り、いわて花巻空港スカイフェスタ 2014 等) に参加するなど、普及啓発活動や地域貢献活動に積極的に取り組んだ。 ○ 植樹活動支援事業は、14 地区に合計 6,400 本余りの苗木を提供し、そのうち 9 地区については、職員が植樹に参加 (延べ 107 名) した。 ○ 温室効果ガスの排出量は、1,954t となり目標を達成した。					
目標	80 %												
実績	92 %												
達成度	A A												
◆ 温室効果ガス排出量の削減 <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>2,259t 以下</td></tr> <tr><td>実績</td><td>1,954 t</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>A</td></tr> </table>	目標	2,259t 以下	実績	1,954 t	達成度	A							
目標	2,259t 以下												
実績	1,954 t												
達成度	A												
地域貢献の推進	< 行動計画 > ◇ クリーンエネルギー導入促進等 <table border="1"> <tr><td>評価</td><td>a a</td></tr> </table>	評価	a a										
	評価	a a											
◇ 環境保全活動等への取組み <table border="1"> <tr><td>評価</td><td>a a</td></tr> </table>	評価	a a											
評価	a a												
	◇ 情報公開・P R <table border="1"> <tr><td>評価</td><td>a a</td></tr> </table>	評価	a a										
評価	a a												

※みずりん・みどりん：岩手県企業局イメージキャラクター

平成 26 年度 電気事業 信頼性の確保 管理・評価集計表 (案) (1/7)

経営方針	経営目標	取組分野																						
I 電気事業 1 信頼性の確保 施設の適切な維持管理のもと、水力発電を中心としたクリーンな電力の安定供給に努める。	供給電力量 <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>499,099 MWh</td></tr> <tr><td>実績</td><td>544,203 MWh</td></tr> <tr><td>達成率</td><td>109 %</td></tr> </table>	目標	499,099 MWh	実績	544,203 MWh	達成率	109 %	(1) 安定供給に向けた取組み 【参考指標】 供給支障件数 <table border="1"> <tr><td>H22～24 の 3 ヶ年平均</td><td>3.7 件/年</td></tr> <tr><td>実績</td><td>4 件</td></tr> </table> 停電時間 <table border="1"> <tr><td>H22～24 の 3 ヶ年平均</td><td>106 時間/年</td></tr> <tr><td>実績</td><td>273 時間</td></tr> </table> 停電電力量 <table border="1"> <tr><td>H22～24 の 3 ヶ年平均</td><td>140MWh/年</td></tr> <tr><td>実績</td><td>58.1MWh</td></tr> </table> 風力発電所の利用可能率 <table border="1"> <tr><td>H22～24 の 3 ヶ年平均</td><td>88%</td></tr> <tr><td>実績</td><td>93%</td></tr> </table>	H22～24 の 3 ヶ年平均	3.7 件/年	実績	4 件	H22～24 の 3 ヶ年平均	106 時間/年	実績	273 時間	H22～24 の 3 ヶ年平均	140MWh/年	実績	58.1MWh	H22～24 の 3 ヶ年平均	88%	実績	93%
目標	499,099 MWh																							
実績	544,203 MWh																							
達成率	109 %																							
H22～24 の 3 ヶ年平均	3.7 件/年																							
実績	4 件																							
H22～24 の 3 ヶ年平均	106 時間/年																							
実績	273 時間																							
H22～24 の 3 ヶ年平均	140MWh/年																							
実績	58.1MWh																							
H22～24 の 3 ヶ年平均	88%																							
実績	93%																							

取組項目	取組目標等	主な実施状況及び成果・効果等	区分評価	評価	
(1) 安定供給に向けた取組み	① 安全で適切な作業等の実施	1 専門研修体系に基づく計画的な研修の実施 (OJT の充実等)	○新任職員研修 (新採用職員及び初めて企業局勤務する職員を対象) を実施するなど、専門研修実施計画に基づき研修等実施	内部 A	a a
		2 作業準備、反省及び改善	○各種直営作業実施時に危険予知訓練を実施。		
		3 事故事例等の共有・活用	○電気事業失敗事例集の内容再確認・意見交換実施 (県南電気担当課) ○ヒヤリ・ハット事例収集に向けた照会実施。 ○本年度発生事例について取りまとめ、情報共有して注意喚起		
	② 計画的な更新、改良、修繕工事等の実施	1 各発電所更新・改良・修繕工事 (工程管理)	○仙人発電所 入口弁及び調速機等更新 (H25～26) ⇒ 工事完成 (2/27)。 ○四十四田発電所 オバーホール他改良、主要変圧器更新、(オーバーホール H25～H26、主変 H25～H26) ⇒ 組立、試験後運転開始 (主変 1/16、オーバーホール 3/23)。 ○御所発電所 配電盤更新等・オーバーホール (H24～26) ⇒ 工事完成 (3/25)。 ○柏台発電所 水車発電機分解点検補修等 (H26～27) ⇒ 契約締結 (12/4)。 ○施設総合管理所 集中監視制御システム更新 (H24～26) ⇒ 機能追加工事完了 (1/30)。	外部 A	
		2 修繕・改良計画の策定及び検証	○10 ヶ年計画の見直し ⇒ 計画の見直しアライング 2 回実施。計画決定通知 (10/7)。		
		3 共同事業者との連携	○国営事業 (岩手山麓) との連携事業推進 ⇒ 基本協定に係る打合せ実施。基本協定締結 (2/26)。		
		4 土木施設の長寿命化	○施設台帳・データベース整備、維持管理計画の見直し等 ⇒ H26 検討計画を決定 (5/16)、設置要綱の改定 (5/30)、東北電力発電所視察実施、WG 会議 2 回開催、検討委員会 2 回開催。		
		5 その他	○自然災害等への対応 ⇒ 昨年発生した集中豪雨により被災した管理用道路護岸の本復旧 (松川 12/3) ・仮復旧 (北ノ又 10/23) 工事実施。		
	③ 保守要則の見直し	1 保守規程の改正	○新規発電所運転開始等に伴う改正 ⇒ 神奈川県企業庁太陽光発電所に関する事例調査実施。保安規程一部改正 (10/31)。	進行 A	
		2 保守要則の随時見直し	○新規発電所運転開始等に伴う追加検討及び改正 ⇒ 胆沢第三発電所の運転開始にあわせた改正 (6/30)。相去太陽光発電所運転開始に伴う保守要則制定 (10/31)。		

【備考】

■ 四半期毎の状況

供給電力量実績 (MWh)

	1/4	2/4	3/4	4/4	計
目標	197,674	119,701	78,638	103,086	499,099
実績	223,052	136,105	57,545	127,501	544,203

供給支障状況

	1/4	2/4	3/4	4/4	計
供給支障件数	2	0	0	2	4
停電時間 (h)	2	0	0	271	273
停電電力量 (MWh)	30.3	0	0	27.8	58.1

供給支障件数の過去平均と原因別比較

区分	H22～24 平均	H25	H26
人的ミス等	0.3	1	0
設備不良等	2.0	2	4
自然現象等	1.3	0	0

発生日	施設名	事故状況	原因分類
4/7	岩洞第一	冷却水断水による起動不能	設備不良
5/31	仙人	ダンパー故障による起動不能	設備不良
1/19	入畑	水車軸受油槽漏油による水車発電機停止	設備不良
3/26	岩洞第一	流量計不具合による出力抑制	設備不良

平成 26 年度 電気事業 経済性の確保 管理・評価集計表 (2/7)

経営方針	経営目標	取組分野																		
I 電気事業 2 経済性の確保 一層の経営効率化を進め、安定経営の維持を図る。	経常収支比率 <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>107 %</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>115 %</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>AA</td> </tr> </table>	目標	107 %	実績	115 %	達成度	AA	(1) 収入の確保 【参考指標】 経常収益 <table border="1"> <tr> <td>計画</td> <td>4,459 百万円</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>4,890 百万円</td> </tr> <tr> <td>達成率^{*1}</td> <td>110%</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※達成率^{*1}=実績÷計画×100</p> (2) 支出の適正化 【参考指標】 経常費用 <table border="1"> <tr> <td>計画</td> <td>4,182 百万円以下</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>4,243 百万円</td> </tr> <tr> <td>達成率^{*2}</td> <td>99%</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※達成率^{*2}=(計画-実績)÷計画×100+100</p> 【参考】 経常利益 (実績) 647 百万円	計画	4,459 百万円	実績	4,890 百万円	達成率 ^{*1}	110%	計画	4,182 百万円以下	実績	4,243 百万円	達成率 ^{*2}	99%
		目標	107 %																	
実績	115 %																			
達成度	AA																			
計画	4,459 百万円																			
実績	4,890 百万円																			
達成率 ^{*1}	110%																			
計画	4,182 百万円以下																			
実績	4,243 百万円																			
達成率 ^{*2}	99%																			

取組項目	取組目標等	主な実施状況及び成果・効果等	区分評価	評価	
(1) 収入の確保	④適正料金の確保	1 料金改定協議 (事業報酬額、退職給与引当金、修繕、改良、委託費)	○東北ブロック協議担当県として料金改定のスケジュールを勘案して、東北電力(株)との交渉を設定 ⇒ 公営電気料金担当課長会議及び東北ブロック電気料金担当者会議における情報収集実施。東北ブロック協議実施。東北電力(株)と自己資本報酬率(1.63→1.75)に係る確認書取交し(3/3)。平成 27 年度料金協議資料作成、取りまとめ。	内部 A	a
		2 胆沢第三発電所に係る電力受給契約の締結	○東北電力(株)との協議 ⇒ 電力需給契約 (買電) 及び同申合せの締結(4/8)、試運転に係る電力受給契約の締結(4/8)、FIT 特定契約締結(6/30)。また、水車発電機試運転において当初計画以上の出力が確認され、出力アップ (1,500kW⇒1,600kW) を行ったため、次年度からの増収が見込まれる。		
		3 北上大規模太陽光 (仮称) に係る電力受給契約の締結	○一般競争入札による固定価格買取制度における特定契約相手先の決定 ⇒ 一般競争に係る FIT 特定契約の事例調査(神奈川県企業庁)、一般競争入札公告(8/1)、入札開札(9/1)、特定契約締結(9/8)		
		4 電力システム改革に関する情報収集、調査研究	○情報収集及び調査研究 (基本契約・受給契約関係、契約手続き関係、事業影響関係等) ⇒ WG 設置、WG12 回開催(4月~1月)、閉会中の常任委員会での概要説明(8/5)、事業所職員向け WG 検討報告会 4 回開催、推進委員会中間報告(1/20)、事例研究発表会での報告(2/4)、方向性の決定(2/27)		
	⑤施設運用と機器の効率化	1 合理的な年間作業停止計画等の策定	○平成 27・28 年度年間作業計画策定(3/13)。 ○東北電力(株)との調整会議実施(1/16, 21)	進行 A	
		2 機器更新に伴う高効率機器の導入検討	○オームレビュー (次年度事業等に関する局内協議) で検討実施		
3 高効率機器等への更新		○仙人発電所入力弁・调速機盤更新: 動作不良等による供給停止のリスク低減及び損失の軽減。 ○四十四田発電所主要変圧器更新: 動作不良等による供給停止のリスク低減及び高効率化。			
⑥その他	1 未利用資産の活用・処分等	○旧愛宕荘敷地: 不動産鑑定評価完了、土地の境界に係る権利調整に係る交渉成立 (一部土地譲渡手続きは年度内完了見込み)。平成 27 年度売却手続きに向けて準備完了 ○スクラップ処分 ⇒ 岩洞第一発電所分売却金額 1,813,406 円 (完了) 仙人発電所分売却金額 656,256 円 (完了)	進行 B		
	2 効率的な資金運用	○適切な現金収支見通し ⇒ 随時、現金収支見通しに基づく資金運用実施。 ○大口定期預金利息収入 ⇒ 当初予算額 11,346 千円に対して、13,195 千円 (3/31 時点見込み)			
(2) 支出の適正化	⑦経費の効率的な執行	1 消耗品費等の効率的な執行	○消耗品費等の効率的な執行 ⇒ 事務費実績額は、全ての項目で目標達成。	進行 A	
		2 工事費等の計画的な執行	○工事費等の計画的な執行 ⇒ 修繕費以外の、委託費、改良費は目標達成。		
	⑧業務の効率化	1 工事の計画的な施行の検討	○電気機械関係工事打合せ 3 回実施 ○北ノ又第二発電所取水口等工事の合冊発注による工事費及び業務量の削減実施 ○オームレビュー (次年度事業等に関する局内協議) で大規模工事の発注方法等の検討を実施(2回開催)	進行 A	
		2 土木施設の長寿命化【再掲】	○施設台帳・データベース整備、維持管理計画の見直し等⇒ H26 検討計画を決定(5/16)、設置要綱改定(5/30)、東北電力発電所視察実施、WG 会議及び検討委員会開催		

【備考】 ■ 四半期毎の状況

電力料収入実績 (百万円) (上段: 目標、下段: 実績)

	1/4	2/4	小計	3/4	4/4	合計
卸供給	1,181	1,116	2,297	1,052	1,096	4,445
	1,220	1,151	2,371	1,025	1,112	4,508
附帯事業	21	13	34	26	34	94
	22	10	32	26	36	95
計	1,202	1,129	2,331	1,078	1,130	4,539
	1,242	1,161	2,403	1,051	1,148	4,602

工事費、委託費実績 (千円) (上段: 目標、下段: 実績)

	修繕費	改良費	委託費
目標	768,276	1,799,698	377,322
実績	990,663	1,522,823	331,589

■ 四半期毎の状況

消耗品費等 (千円) (上段: 目標、下段: 実績) (累計)

	1/4	2/4	3/4	4/4
消耗品費	14,540	29,080	43,620	58,163
	8,266	19,940	32,072	44,403
賃借料	6,944	8,700	10,456	12,215
	5,837	7,282	8,832	11,790
通信運搬費	10,644	21,288	31,932	42,576
	4,397	11,126	24,104	38,362
旅費	4,806	9,612	14,418	19,226
	3,153	7,767	11,942	16,518
雑費	10,343	20,686	31,029	41,375
	2,206	4,754	8,030	21,421

平成 26 年度 電気事業 新規開発の推進 管理・評価集計表 (3/7)

経営方針		経営目標		取組分野				
I 電気事業 3 新規開発の推進 地域エネルギーの活用や地球環境保全に貢献するため、再生可能エネルギーの導入を推進する。		胆沢第三発電所の建設の推進 水力開発候補地点の選定・可能性検討 高森高原風力発電所（仮称）開発の推進 北上大規模太陽光発電所（仮称）の建設の推進		(1) 新規水力開発 (2) 再生可能エネルギー導入促進等				
取組項目		取組目標等		主な実施状況及び成果・効果等			区分評価	評価
(1) 新規水力開発	⑨ 胆沢第三発電所の建設の推進	1 胆沢第三発電所の建設の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○胆沢ダム・発電所工事連絡調整会議等への出席 ⇒ 連絡調整会議、安全パトロール、工程会議、有水試験打合せ等適宜実施 ○共同工事の進捗 ⇒ 鉄管充排水点検査実施、河川法完了検査実施 ○専有設備工事の進捗 ⇒ 無水試験、東北電力系統連系、有水試験、使用前自主検査実施。営業運転開始 (7/1) ○運転開始後の発電所の運用や保守管理に向けた関係機関との協議及び円滑な運用 ⇒ 胆沢第一・胆沢第三発電所の管理に関する基本協定書締結 (6/30)。出力アップに係る系統連系承諾 (1月)。条例改正 (3/27)。 	外部 A	a a			
		2 電力受給契約の締結	<ul style="list-style-type: none"> ○東北電力(株)との協議 ⇒ FIT 特定契約締結 (6/30) ○水車発電機試運転において当初計画以上の出力が確認されたため、出力アップ (1,500kW⇒1,600kW) を行った。 					
(2) 再生可能エネルギー導入促進等	⑩ 水力開発地点の調査	1 開発に向けた情報収集及び調査	<ul style="list-style-type: none"> ○流況把握 ⇒ 流量調査は計画どおり実施した。沿岸部河川のうち 2 地点は流量が少なく、現時点では開発の可能性が低いと考えられることから、今年度で観測を終了することとした。 ○築川地点 (開発可能性の調査) ⇒ 築川地点は、概略設計と同様に経済性に優れた結果が得られたことから、局内で開発着手に向けた準備に取り組むこととした。 ○有望地点可能性調査 ⇒ 調査地点の現地調査実施。委託業務契約締結、現地踏査立会実施、完了報告 (3/2) 	外部 A				
		1 環境影響調査	<ul style="list-style-type: none"> ○猛禽類等調査 ⇒ 渡り鳥調査 (17 回)、猛禽類調査 (8 回)、その他調査 (4 回) 実施 ○環境影響評価 (①除く) ⇒ 景観・哺乳類・両生類・爬虫類・魚類・昆虫類・底生動物・植物・生態系・水質・コケ等調査実施 [調査の結果、ワシ、ノリなどが対象地域に確認されたため、今後事後調査、環境保全措置等検討予定] ○準備書作成、国等への提出、住民説明会対応等 ⇒ 準備書作成・とりまとめ・国等への提出 (1/26) 	外部 A				
(2) 再生可能エネルギー導入促進等	⑪ 高森高原風力発電所（仮称）の開発の推進	2 風況観測調査	<ul style="list-style-type: none"> ○計画値 6.0m/s (H12~H13 観測地 (30m高)) に対し、年間平均風速 6.5m/s (60m高 (H25.11~H26.10))。発生電力量の再検証 (3月) 	外部 A	a a			
		3 発電所設計	<ul style="list-style-type: none"> ○風力発電システム詳細設計業務 ⇒ 現地測量完了。発電所造成・基礎設計 (3月完了)。地質調査完了 ○送電線実施設計業務 ⇒ 送電線ルート再確認、公図・登記記録等調査、地権者情報とりまとめ、地質調査 (2月)。天候等の理由により、平成 27 年度実施予定。 					
(2) 再生可能エネルギー導入促進等	⑫ 北上大規模太陽光発電所（仮称）の建設の推進	4 用地交渉等	<ul style="list-style-type: none"> ○用地交渉等実施 (発電所区域：大筋合意 変電所区域：同意) ○大規模事業評価への対応や系統連系の承諾。 	外部 A	a a			
		1 北上大規模太陽光発電所（仮称）の建設の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○補助金関係 ⇒ H25 補助金関係 (4/1 確定通知、4/15 精算払請求、5/14 入金)、H26 補助金関係 (4/7 交付決定、3/9 精算払請求、3/13 入金) ○工事関係 ⇒ 事例調査実施 (神奈川県企業庁)。竣工式・運転開始 (11/1) ○系統連系関係 ⇒ 系統連系承諾手続き (3/12 申込)、系統連系承諾書送付 (東北電力 ⇒ 企業局) (7/9)。受電開始 (10/17) ○固定価格買取制度による特定契約関係 ⇒ 一般競争入札 (8/1)、入札開札 (9/1)、特定契約締結 (9/8) ○設置条例関係 ⇒ 議会提案 (6/24)、設置条例改正議案議決 (7/7)。 ○その他 ⇒ 用地取得手続き (4/25 土地改良区との無償譲渡契約、5/21 同用地の分筆登記、5/26 同用地の所有権移転登記完了)。保安規程・保守要則の改定 (10/31)。 					
(2) 再生可能エネルギー導入促進等	⑬ その他の再生可能エネルギーの調査研究	1 新たな事業展開に向けた情報収集	<ul style="list-style-type: none"> ○情報収集の継続 ⇒ 環境生活企画室との情報交換実施 (4/21、9/24)。県外 Wind Farm 水力発電所の運転状況等の視察及び情報収集 2 回実施。環境エネルギー・ビジネスマン出陣。宮古市スマートコミュニティ構築事業に関する情報交換実施 ○各種会議等への参画 ⇒ 木質バイオエネルギー利用促進会議、岩手県農業水利施設小水力発電推進協議会検討部会出席 	進行 A				

【備考】

	胆沢第三発電所	相去太陽光発電所	高森高原風力発電所（仮称）
形式	ダム式	—	—
最大出力	1,500kW	1,009kW	25,300kW
所在地	奥州市	北上市	一戸町
総事業費	約 22 億円	約 5.6 億円	約 115 億円
工期	H23~H26	H25~H26	H27~H29
運転開始	H26. 7. 1	H26. 11. 1	—

平成 26 年度 工業用水道事業 信頼性の確保 管理・評価集計表 (4/7)

経営方針	経営目標	取組分野																		
II 工業用水道事業 1 信頼性の確保 施設の適切な維持管理のもと、良質な工業用水の安定供給に努める。	基本料金算定水量 <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>14,012 千 m³</td></tr> <tr><td>実績</td><td>14,012 千 m³</td></tr> <tr><td>達成率^{※1}</td><td>100 %</td></tr> </table> $※達成率^{※1} = 実績 \div 目標 \times 100$ 耐震化率 <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>51 %</td></tr> <tr><td>実績</td><td>53 %</td></tr> </table>	目標	14,012 千 m ³	実績	14,012 千 m ³	達成率 ^{※1}	100 %	目標	51 %	実績	53 %	(1) 安定供給に向けた取組み 【参考指標】 供給停止件数 <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>0 件</td></tr> <tr><td>実績</td><td>0 件</td></tr> </table> $※過去平均: H22\sim 24 \text{ の } 3 \text{ カ年平均 } 0.3 \text{ 件/年}$ 供給停止時間 <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>0 時間</td></tr> <tr><td>実績</td><td>0 時間</td></tr> </table> $※過去平均: H22\sim 24 \text{ の } 3 \text{ カ年平均 } 0.7 \text{ 時間/年}$	目標	0 件	実績	0 件	目標	0 時間	実績	0 時間
目標	14,012 千 m ³																			
実績	14,012 千 m ³																			
達成率 ^{※1}	100 %																			
目標	51 %																			
実績	53 %																			
目標	0 件																			
実績	0 件																			
目標	0 時間																			
実績	0 時間																			

取組項目	取組目標等	主な実施状況及び成果・効果等	区分評価	評価
(1) 安定供給に向けた取組み	① 安全で適切な作業等の実施	1 専門研修体系に基づく計画的な研修の実施 ○職場研修の実施 (OJT の充実等) 【再掲】⇒ 新採用職員及び新任職員に対する実務指導及び研修等の実施 ○職場外研修の実施 ⇒ 特定化学物質作業主任者講習、ワルーフコントローラ技術講習など、年間を通じた計画的な受講 2 作業の準備、作業及び改善等 ○作業前の TBM/KY の徹底 ⇒ 各種直営作業で危険予知訓練を実施。 ○問題点の抽出及び改善の実施 ⇒ 来年度の作業に向け、作業反省会での指摘・提案に基づく操作手順書の修正及び作業の効率アップのための改善の実施 3 事故事例等の活用 ○今年度実施した作業及び点検に関する事例を抽出し、課内会議で周知	内部 A	a a
	② 計画的な更新、改良、修繕工事等の実施	1 各施設更新・改良・修繕工事 (工程管理) ○北上ろ過高圧受電盤等更新工事 (H25~H26) ⇒ 完成 (2/20) ○金ヶ崎ろ過 (第一期) シンクサ盤等改修工事 ⇒ 完成 (2/27) ○第二工水沈砂池コンクリート躯体補修工事 ⇒ 増工に伴う工期延長、完成 (3/25) 2 修繕・改良計画の策定及び検証 (10 ヵ年計画) ○10 ヵ年計画の見直し ⇒ 計画策定 (9/29) 3 配管更新 (耐震化) の推進、各施設更新・改良・修繕工事 (工程管理) ○第一工水 (北上工水) 配水管更新工事 ⇒ 更新範囲拡大 (北上ろ過導水管) による耐震化率の向上 (国の補助対象事業承認)、現地工事完成 (3/9) ○第二工水送水管更新工事 ⇒ 現地工事完成 (3/9) ○第二工水送水管更新の詳細設計 ⇒ 委託完了 (3/16)	外部 A	
	③ 維持管理要領の随時見直し	1 維持管理要領の随時見直し ○維持管理要領及び関連マニュアル等の見直し ⇒ 岩手山火山活動に伴う防災行動計画 (県営工業用水道) の修正 (11/17)。設備更新に伴う維持管理要領及び関係マニュアルの改定を行った。	進行 A	
	④ 関係機関との連携	1 河川への油流出防止活動 ○チラシ配布等による広報・啓発活動⇒施設見学会 (7/26)、盛岡駅前復興応援イベント (8/31)、スカイェスタ 2014 (9/23) で油流事故防止の啓発活動を実施 (チラシ、ポケットティッシュの配布)。 ○水質汚濁対策連絡協議会による活動 ⇒ 水質汚濁対策連絡協議会 (6/12、3/18)。 2 ユーザー等への情報提供 ○水質事故の情報提供 ⇒ 岩手河川国道事務所からの情報提供件数 26 件 (うち、ユーザーに対する情報提供件数 9 件)。担当職員不在時の情報提供方法を改善 ○原発放射線影響対策にかかる定期的な測定とその公表 ⇒ 空間線量率測定 (4/11、23、6/4、12/5)、脱水汚泥の放射性物質濃度測定 (4/11、14、6/5、12/10)、ホームページ掲載 (6/12、1/7) ○工業用水道事業に係る広報・宣伝活動 ⇒ 水質・放射能測定データのホームページ掲載。	内部 A	

【備考】

■ 四半期毎の状況

基本料金算定水量実績 (千 m³)

	1/4	2/4	3/4	4/4	計
目標	3,497	3,536	3,530	3,450	14,012
実績	3,497	3,536	3,530	3,450	14,012

実給水量 (千 m³)

	1/4	2/4	3/4	4/4	計
見込み	1,810	1,829	1,824	1,782	7,245
実績	1,850	1,978	1,850	1,788	7,466

※目標及び見込みは年間給水量見込みを日数割り

■ 供給支障件数の過去平均と原因別比較

区分	H22~24 平均	H25	H26
人的ミス等	0.3	0	0
設備不良等	0	1	0
自然現象等	0	0	0

■ 供給停止状況実績

	事故供給停止		供給停止水量 (m ³)
	件数 (件)	時間 (時間)	
1/4	0	0	
2/4	0	0	
3/4	0	0	
4/4	0	0	
合計	0	0	

平成 26 年度 工業用水道事業 経済性の確保 管理・評価集計表 (5/7)

経営方針	経営目標	取組分野																		
II 工業用水道事業 2 経済性の確保 一層の経営効率化を進め、経営基盤の強化・自立経営を図る。	経常収支比率 <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>101 %</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>119 %</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>AA</td> </tr> </table>	目標	101 %	実績	119 %	達成度	AA	(1) 収入の確保 【参考指標】 経常収益 <table border="1"> <tr> <td>計画</td> <td>890 百万円</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>891 百万円</td> </tr> <tr> <td>達成率^{*1}</td> <td>100.1 %</td> </tr> </table> ※達成率 ^{*1} = 実績 ÷ 計画 × 100 (2) 支出の適正化 【参考指標】 経常費用 <table border="1"> <tr> <td>計画</td> <td>878 百万円</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>747 百万円</td> </tr> <tr> <td>達成率^{*2}</td> <td>115 %</td> </tr> </table> ※達成率 ^{*2} = (計画 - 実績) ÷ 計画 × 100 + 100 【参考】 経常利益 (実績) 144 百万円	計画	890 百万円	実績	891 百万円	達成率 ^{*1}	100.1 %	計画	878 百万円	実績	747 百万円	達成率 ^{*2}	115 %
目標	101 %																			
実績	119 %																			
達成度	AA																			
計画	890 百万円																			
実績	891 百万円																			
達成率 ^{*1}	100.1 %																			
計画	878 百万円																			
実績	747 百万円																			
達成率 ^{*2}	115 %																			

取組項目	取組目標等	主な実施状況及び成果・効果等	区分評価	評価
(1) 収入の確保	⑤ 契約水量の増量	1 企業誘致等に関する情報収集活動 ○関係機関との情報交換 ⇒ 知事部局関係者による施設等視察会開催 (5/9)。金ケ崎町 (5/2)、北上市 (5/12、9/3、5)、企業立地推進課 (9/26) との情報交換。企業ネットワーキングにて 2014in 東京への出席 (7/30)。工業用水利用促進会議開催 (1/13) 2 既存ユーザーに関する情報収集活動 ○ユーザーへの適時適切な増量の働きかけ ⇒ 全 18 ユーザー訪問による生産状況等の確認 (4/15、16、17、22、5/7)。12 ユーザー訪問による決算等説明 (11/12、13、14、12/17) 3 新たな工場立地への対応 ○新たな工場立地の動向に応じた協議 ⇒ 第一工水給水区域変更に係る東北経済産業局との協議 (9/16)	内部 A	a
	⑥ その他 (未利用資産の処分等)	1 未利用資産の活用・処分等 ○活用処分方針に基づく計画の実行 ⇒ 旧大堤公舎跡地は昨年度に引続き、新聞広告や現地説明会を行いながら、入札 (7/30) 及び先着順売却 (8/4~10/31) を実施したが、買受希望者はなし。来年度は分割による売却を行う方針 ○スクラップ処分 ⇒ H26 年度は売却実績なし (H25 時点で 3 カ年の目標を達成済み) 2 効果的な資金運用 ○適切な現金収支見直し ⇒ 随時、現金収支見直しに基づき適切な資金運用を実施 ○大口定期預金利息収入 ⇒ 当初予算額 531 千円に対して、533 千円	進行 B	
		⑦ 経費の効率的な執行	1 消耗品費等の効率的な執行 ○事務費の実績額は、賃借料以外の費目で目標額を達成 (賃借料は、パソコン及びコピー機の更新に伴い増加・発生) 2 工事費の計画的な執行 ○修繕費、委託費、改良費とも目標額を達成	
(2) 支出の適正化	⑧ 業務の効率化	1 委託の点検・見直し ○岩手県工業用水道事業業務委託の共有財産の整理 ⇒ 企業団との作業部会 (7/22、8/29、10/27、12/16、2 月) を通じて共有財産の整理を完了 2 工事の計画的な施行の検討 ○工事施行の見直し等 ⇒ 8 件の工事を 3 件に合冊発注 (第二工水水位計更新及び汚泥濃縮槽界面計補修は各々 2 件の工事を 1 件に合冊、第三工水取水口ホストレーン塗装は 4 件を 1 件に合冊)	進行 A	a a
		⑨ その他	1 借換制度の拡大の国への要望継続 ○全国公営企業連絡会等を通じた国への要望 ⇒ 企業債の繰上償還制度復活及び恒久化と併せて、対象金利の引下げ等の制度拡充に係る要望書を提出 (7/15)	
	(3) 自立経営への取組み	⑩ 入畑ダム水源転用	1 手続き等の進行管理 (入畑ダム堰堤改良工事分) ○財産譲渡・入畑ダム堰堤改良工事対応 ⇒ 河川課 (5/15、9/26、10/3、9、12/10) 及び和賀中部事業所 (7/23、10/29、12/10) と事業計画変更に係る協議を進めてきたが、貯砂ダム管理用道路の設計変更に伴い工事期間が延長されたため、年度内に予定していた東北農政局への財産譲渡手続きも延期 2 国庫補助金返還の手続き ○入畑ダム堰堤改良事業にかかる既設財産の処分 ⇒ 財産処分承認申請 (4/14)、財産処分承認及び国庫納付額通知 (4/28)、国庫補助金返還 (5/16)	

【備考】

■収入の状況

収入実績 (百万円) (上段：目標、下段：実績)

	1/4	2/4	3/4	4/4	計
目標	222	224	224	219	890
実績	222	226	223	220	891

※目標は年間の収入見込みを日数割りしたもの

■工事費の状況

工事費実績 (千円) (上段：目標、下段：実績)

	修繕費	改良費
目標	73,734	215,290
実績	51,812	178,646

■消耗品等の状況

消耗品費等実績 (千円) (上段：目標、下段：実績) (累計)

	1/4	2/4	3/4	4/4
消耗品費	1,131	2,262	3,393	4,524
	578	1,055	1,892	2,598
賃借料	77	154	231	308
	51	136	237	373
通信運搬費	585	1,170	1,755	2,343
	389	902	1,346	2,201
旅費	1,015	2,030	3,045	4,060
	373	1,075	1,579	1,920
雑費	412	824	1,236	1,650
	134	305	737	957

平成 26 年度 地域貢献の推進 管理・評価集計表 (6/7)

経営方針	経営目標	取組分野				
Ⅲ地域貢献の推進 地域における新エネルギーの導入促進や環境保全活動との協働等を通じて、地域社会への貢献に努める。	支援対象者等による評価 80% 以上 年 1% ずつの温室効果ガス排出量の削減 <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>2,259t 以下</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>1,954t</td> </tr> </table>	目標	2,259t 以下	実績	1,954t	(1) クリーンエネルギー導入促進等 (2) 環境保全活動等への取組み (3) 情報公開・P R
目標	2,259t 以下					
実績	1,954t					

取組項目	取組目標等	主な実施状況及び成果・効果等	区分評価	評価
(1) 促進等 クリーンエネルギー導入	① クリーンエネルギーの導入支援等	1 クリーンエネルギーの導入支援(支援事業、技術支援) 2 一般会計への繰出しによるクリーンエネルギー導入支援事業への支援	外部 A	a a
	② 関係機関との連携	1 普及啓発活動の推進(他部局との連携、主催イベント等への参画) 2 イベント等への参画 ⇒ 四十四田ダムさくらまつり、木やまぐらまつり、復興応援！盛岡駅前ご当地キャラまつり、さんさ踊り、いわて花巻空港スウィエタ 2014、企業局 P R 隊活動報告会実施。P R 映像制作業務 (3/27) 完了。 3 企業局パネ展示 ⇒ 二戸地区合同庁舎、湯田ダム 50 周年記念事業	進行 A	
(2) 取組み 環境保全活動等への	③ 植樹活動支援等	1 植樹・育樹用苗木等提供及び植樹・育樹活動への参加 2 その他の地域貢献活動への取組み	内部 A	a a
	④ 環境保全(地球温暖化対策)への取組み等	1 環境保全(地球温暖化対策)情報の発信 2 温室効果ガスの削減	外部 A	
(3) 情報公開・P R	⑤ ホームページの充実	1 掲載情報の随時更新 2 掲載内容の充実	内部 A	a a
	⑥ 県民とのコミュニケーション活動	1 施設見学会及びエネルギー教室の開催	○施設見学会 ⇒ 全 5 コース(新設の胆沢コース含む)で開催。参加者 155 名。次回開催に向けた実施内容検討実施。	
		2 随時や他部局等イベントにあわせた見学者の受け入れ	○年間をとおして 1,672 名受入れ(前年度実績 1,545 名)	
		3 共同事業者への施設案内等	○胆沢平野土地改良区職員に対する胆沢第三発電所見学会実施。局内各部署にビジネスマンへの施設案内等に関する照会を実施	
	4 普及啓発活動の推進(他部局との連携、主催イベント等への参画)	○イベント等への参画 ⇒ 四十四田ダムさくらまつり、木やまぐらまつり、復興応援！盛岡駅前ご当地キャラまつり、さんさ踊り、いわて花巻空港スウィエタ 2014、企業局 P R 隊活動報告会実施 ○企業局パネ展示 ⇒ 二戸地区合同庁舎、湯田ダム 50 周年記念事業	外部 A	

【備考】

■支援対象者等による評価

調査実施事業	支援対象者評価(回答数)	施設利用者等評価(回答数)	平均	評価
①-1 クリーンエネルギー導入支援事業等	87.5% (4 団体)	100% (46 名)	93.8%	A A
③植樹活動支援事業	98.2% (14 団体)	—% (—)	98.2%	
⑥施設見学会	90.0% (147 名)	—% (—)	90.0%	

※評価に応じて加重平均したもの
※支援対象者評価は満足度、施設利用者等評価は有益度を調査
※()内は有効回答数

■見学受入れにおける発電所見学者数 (人)

H19~22 平均	H23	H24	H25	H26
1,400	1,149	1,353	1,545	1,672

■温室効果ガス排出量 (t)

	H25	H26
目標	2,282 以下	2,259 以下
実績	1,894	1,954

平成 26 年度 組織力の向上 管理・評価集計表 (7/7)

経営方針		経営目標		取組分野	
IV組織力の向上 事業運営の基盤となる組織力を更に向上させるため、技術の継承と人材の育成・確保に努める。				(1) 労働安全対策の充実 (2) 組織力の向上 (3) 組織運営の充実 (4) 人材育成の充実	
取組項目		取組目標等	主な実施状況及び成果・効果等	区分評価	評価
(1) 労働安全対策の充実	① 安全保安会議等の実施	1 安全保安会議の実施	○安全保安会議 2 回開催。安全保安準備期間、安全保安月間における取組の報告、夏季安全パトロールの実施結果の報告、電気主任技術者による保安パトロールの報告、冬季安全パトロールの実施について協議等実施	進行 A	a a
		2 安全パトロールの実施	○夏季 → 7 月実施。指摘事項は 0 件（注意事項 15 件）。 ○冬季 → 2 月実施。指摘事項、注意事項とも無し。		
		3 労働災害無事故への取組み	○労働災害無事故表彰の実施 → 施設総合管理所：4/24 で労働災害無事故 1 年達成、労働災害無事故達成に係る賞賛状の交付。県南施設管理所：1/27 で労働災害無事故 3 年達成（1/29 賞賛状交付） ○労働災害ゼロへの取組み → ポスター掲示による啓発（本局、各事業所）及び各事業所内スローガンの募集及び優秀作品の選出実施		
(2) 地方公営企業会計の見直しへの対応	② 新会計基準への対応	1 新会計基準への対応	○移行貸借対照表の作成 → 移行貸借対照作成完了。各種研修会参加により情報収集実施。（新地方公営企業会計制度における平成 26 年度決算の作成と消費税研修、新公営企業会計基準移行初年度のポイントと経営戦略、地方公営企業における会計・経理実務）。地方公営企業会計制度の改正等に伴う支援業務委託契約を監査法人と締結（11/4） ○平成 26 年度決算作成検討実施。	進行 A	a a
(3) 組織運営の充実	③ 組織機能の強化	1 局内連携の一層の推進	○本局主任主査会議による情報共有 → 毎月開催し情報共有実施 ○総務担当者会議等による情報共有 → 総務担当者会議を 3 回開催し各種取組の報告実施 ○その他事業所との情報共有 → 年間工事計画等打合せ実施	進行 A	a a
		2 事業継続に必要な組織体制の構築	○事業運営に必要な職員の採用 → III種電気職採用募集説明会実施（県内工業高校等）。I 種及びIII種試験実施。電気職 2 名前倒し採用（11/1） ○定数・組織調整及び適正な人員配置 → 定数・組織調整実施 ○事業運営に必要な有資格者の確保 → ゲーム水路主任技術者の適正な配置に係る関係部局との調整実施		
	④ 経営品質向上（セルフアセスメント等）	1 セルフアセスメント（自分たちの活動の自己評価及び組織運営課題等策定）の実施等	○局及び各所属の業務方針を策定。組織運営課題への取組み状況について、拡大課長会議で情報共有（3 回開催）	進行 A	a a
		2 職員満足度の向上	○満足度調査結果等を基に事業実施 → 局長等との意見交換会を 6 回開催し職員の要望等確認。意見交換会結果及び対応の公表実施。本局事務机を更新（職場環境改善）。企業局全体厚生福利事業に係るアンケートの実施。局長と新採用職員との意見交換会（11/20）、女性職員との意見交換会（12/18）及び若手職員との意見交換会実施（1/22）。厚生福利事業実施（1/23）。事例研究発表会（2/4）。		
(4) 人材育成の充実	⑤ 技術継承・人材育成	1 専門研修体系の継続的な見直し	○専門研修体系実施要領及びカリキュラムの継続的な見直し実施 → 第 1 回専門研修体系検討委員会開催（今年度の各所属における OJT や職場研修の計画を策定。第 2 回専門研修体系検討委員会を行い、平成 27 年度カリキュラムに簿記検定 2 級、3 級の追加。	進行 A	a a
		2 専門研修体系に基づく計画的な研修の実施	○職場研修の実施 → 新採用職員及び定期人事異動により企業局に初めて勤務する職員を対象とした新任職員研修を実施するなど各種研修を実施 ○職場外研修の実施 → 職場外研修受講者数 203 名（当初予定 220 名 受講率 92.3%）		
【備考】					

平成27年度 中期経営計画(経営評価)の進行管理・評価スケジュール(案)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
経営評価委員会			第1回(6/8) ・H26年度評価確定 ・H27年度取組内容、 評価区分確定		第1四半期取組状況等 経過報告(資料配布のみ)			第2回 第2四半期取組状況 等経過報告			第3回 ・内部評価結果、 実施状況等報告 ・H27年度評価(暫定)		
中期経営計画推進委員会	第1回(4/28) H27スケジュール、 取組内容、 評価区分等 審議	第2回 H26内部評価確定 H27取組状況確認等		第3回 第1四半期 取組状況確認等				第4回 第2四半期 取組状況確認等		第5回 第3四半期取組状況、 年度末見込みの確認 及び内部評価等		(第6回)	※必要に応じて、幹事会を開催 ※必要に応じて、第6回推進委を開催
担当部署&事務局	取組み H27年度取組内容検討 (管理・評価シート等作成) H26年度末実績自己評価 ※第4次中期経営計画の実績を踏まえた評価であること	取組み 現時点での進捗状況報告	第1回評価委員会結果及びH26 評価結果の公表資料作成	取組み 第1四半期進捗状況報告等			取組み 第2四半期進捗状況報告等	第2回評価委員会 結果公表資料作成	取組み、内部評価案作成		第3回評価委員会 結果公表資料作成		
報告・外部公表		H27第1回評価委開催結果 H26年度評価結果					H27第2回評価委開催結果			H27第3回評価委開催結果			

第1回評価委員会意見対応等

第2回評価委員会意見対応等

第3回評価委員会意見対応
次年度計画の検討

HP ◆

HP ◆

HP ◆

平成 27 年度中期経営計画経営目標（案）

事業	経営目標	平成 27 年度		平成 26 年度			平成 25 年度	
		当該年度 目標※1	中期経営 計画目標※2	実績	当該年度目標	中期経営 計画目標	実績	中期経営 計画目標
電 気 事 業	供給電力量(百万 kWh)	5 5 8 ※4	5 3 6	5 4 4	4 9 9	5 0 7	6 3 0	5 2 2
	経常収支比率(%)	1 1 6	1 1 2	1 1 5	1 0 7	1 0 3	1 1 2	1 0 7
工 業 用 水 道事業	基本料金算定水量(千 m ³)	1 4, 0 5 1	1 5, 3 6 8	1 4, 0 1 2	1 4, 0 1 2	1 5, 3 2 6	1 4, 5 0 4	1 5, 3 2 6
	配管耐震化率(%)	5 7 ※3	5 5	5 3	5 1	5 1	4 6	4 6
	経常収支比率(%)	1 0 2	1 0 9	1 1 9	1 0 1	1 0 9	1 1 6	1 1 0
	累積欠損金(百万円)	—	—	—	—	解消	解消	5 0 以下
地 域 貢 献	支援対象者による評価(%)	8 0	8 0	9 2	8 0	8 0	9 9	8 0
	温室効果ガス排出量(t)	2, 2 3 6 以下	2, 2 3 6 以下	1, 9 5 4 t	2, 2 5 9 以下	2, 2 5 9 以下	1, 8 9 4 t	2, 2 8 2 以下

※1 当該年度目標は、平成 27 年度当初予算をもとに見直した目標。

※2 中期経営計画目標は、目標策定時点（平成 24 年度）での目標。

※3 平成 27 年度の耐震化率は、前年度の実績をふまえた目標。

※4 発電所ごとの発電可能電力量から基準電力量を算出し、そこから長期工事等で減少となる電力量を差し引いて算定したもの。

I 電気事業

経営目標と実績、行動計画評価		経営評価（分析とコメント）																									
信頼性の確保	<< 経営目標 >> ◆ 供給電力量 <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>557,771 MWh</td> </tr> <tr> <td>実績見込</td> <td>MWh</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>%</td> </tr> </table>	目標	557,771 MWh	実績見込	MWh	達成率	%	【分析・評価】																			
	目標	557,771 MWh																									
実績見込	MWh																										
達成率	%																										
<< 行動計画 >> ◇ 安定供給に向けた取組み <table border="1"> <tr> <td>評価</td> <td></td> </tr> </table>	評価																										
評価																											
経済性の確保	<< 経営目標 >> ◆ 経常収支比率 <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>116 %</td> </tr> <tr> <td>実績見込</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td></td> </tr> </table>	目標	116 %	実績見込	%	達成度		【分析・評価】																			
	目標	116 %																									
実績見込	%																										
達成度																											
<< 行動計画 >> ◇ 収入の確保 <table border="1"> <tr> <td>評価</td> <td></td> </tr> </table> ◇ 支出の適正化 <table border="1"> <tr> <td>評価</td> <td></td> </tr> </table>	評価		評価																								
評価																											
評価																											
新規開発の推進	<< 経営目標 >> ◆ 水力開発候補地点の選定・可能性調査 <table border="1"> <tr> <td>達成度</td> <td></td> </tr> </table> ◆ 高森高原風力発電所(仮称) 建設の推進 平成 29 年運転開始 <table border="1"> <tr> <td>達成度</td> <td></td> </tr> </table>	達成度		達成度		【分析・評価】																					
	達成度																										
達成度																											
<< 行動計画 >> ◇ 新規水力開発への取組み <table border="1"> <tr> <td>評価</td> <td></td> </tr> </table> ◇ 再生可能エネルギー導入への取組み <table border="1"> <tr> <td>評価</td> <td></td> </tr> </table>	評価		評価																								
評価																											
評価																											
		参考指標 <table border="1"> <tr> <td colspan="3">水力発電所の供給停止</td> </tr> <tr> <td></td> <td>H22~24 の 3 ヶ年平均</td> <td>実績見込</td> </tr> <tr> <td>件数 (件)</td> <td>3.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>時間 (時間)</td> <td>106</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電力量 (MWh)</td> <td>140</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">風力発電所の利用可能率</td> </tr> <tr> <td></td> <td>H22~24 の 3 ヶ年平均</td> <td>88 %</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績見込</td> <td>%</td> </tr> </table>		水力発電所の供給停止				H22~24 の 3 ヶ年平均	実績見込	件数 (件)	3.7		時間 (時間)	106		電力量 (MWh)	140		風力発電所の利用可能率				H22~24 の 3 ヶ年平均	88 %		実績見込	%
水力発電所の供給停止																											
	H22~24 の 3 ヶ年平均	実績見込																									
件数 (件)	3.7																										
時間 (時間)	106																										
電力量 (MWh)	140																										
風力発電所の利用可能率																											
	H22~24 の 3 ヶ年平均	88 %																									
	実績見込	%																									
		参考：収入・支出の実績 (百万円) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>経常収益</td> <td>経常費用</td> <td>経常利益</td> </tr> <tr> <td>計画</td> <td>4,948</td> <td>4,252</td> <td>696</td> </tr> <tr> <td>実績見込</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			経常収益	経常費用	経常利益	計画	4,948	4,252	696	実績見込															
	経常収益	経常費用	経常利益																								
計画	4,948	4,252	696																								
実績見込																											

II 工業用水道事業

経営目標と実績、行動計画評価		経営評価（分析とコメント）														
信頼性の確保	< 経営目標 > ◆ 基本料金算定水量 <small>(契約水量)</small> <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>14,051 千 m³</td></tr> <tr><td>実績見込</td><td>千 m³</td></tr> <tr><td>達成率</td><td>%</td></tr> </table>	目標	14,051 千 m ³	実績見込	千 m ³	達成率	%	【分析・評価】								
	目標	14,051 千 m ³														
実績見込	千 m ³															
達成率	%															
<table border="1"> <tr><td>目標</td><td>57 %</td></tr> <tr><td>実績見込</td><td>%</td></tr> </table>	目標	57 %	実績見込	%												
目標	57 %															
実績見込	%															
経済性の確保	< 行動計画 > ◇ 安定供給に向けた取組み <table border="1"> <tr><td>評価</td><td></td></tr> </table>	評価		参考指標 <table border="1"> <tr><th colspan="3">供給停止件数及び時間</th></tr> <tr><th></th><th>目標</th><th>実績見込</th></tr> <tr><td>件数 (件)</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>時間 (時間)</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table>	供給停止件数及び時間				目標	実績見込	件数 (件)	0	0	時間 (時間)	0	0
	評価															
供給停止件数及び時間																
	目標	実績見込														
件数 (件)	0	0														
時間 (時間)	0	0														
信頼性の確保	< 経営目標 > ◆ 経常収支比率 <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>102 %</td></tr> <tr><td>実績見込</td><td>%</td></tr> <tr><td>達成度</td><td></td></tr> </table>	目標	102 %	実績見込	%	達成度		【分析・評価】								
	目標	102 %														
実績見込	%															
達成度																
< 行動計画 > ◇ 収入の確保 <table border="1"> <tr><td>評価</td><td></td></tr> </table> ◇ 支出の適正化 <table border="1"> <tr><td>評価</td><td></td></tr> </table> ◇ 自立経営への取組み <table border="1"> <tr><td>評価</td><td></td></tr> </table>	評価		評価		評価											
評価																
評価																
評価																
参考：収入・支出の実績(百万円) <table border="1"> <tr><th></th><th>経常収益</th><th>経常費用</th><th>経常利益</th></tr> <tr><td>計画</td><td>925</td><td>907</td><td>18</td></tr> <tr><td>実績見込</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>			経常収益	経常費用	経常利益	計画	925	907	18	実績見込						
	経常収益	経常費用	経常利益													
計画	925	907	18													
実績見込																

III 地域貢献

経営目標と実績、行動計画評価		経営評価（分析とコメント）							
地域貢献の推進	< 経営目標 > ◆ 支援対象者等による評価 <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>80 %</td></tr> <tr><td>実績</td><td>%</td></tr> <tr><td>達成度</td><td></td></tr> </table>	目標	80 %	実績	%	達成度		【分析・評価】	
	目標	80 %							
実績	%								
達成度									
◆ 温室効果ガス排出量 <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>2,236t 以下</td></tr> <tr><td>実績</td><td></td></tr> <tr><td>達成度</td><td></td></tr> </table>	目標	2,236t 以下	実績		達成度				
目標	2,236t 以下								
実績									
達成度									
地域貢献の推進	< 行動計画 > ◇ クリーンエネルギー導入促進等 <table border="1"> <tr><td>評価</td><td></td></tr> </table> ◇ 環境保全活動等への取組み <table border="1"> <tr><td>評価</td><td></td></tr> </table> ◇ 情報公開・PR <table border="1"> <tr><td>評価</td><td></td></tr> </table>	評価		評価		評価			
	評価								
評価									
評価									

平成 27 年度 電気事業 信頼性の確保 管理・評価集計表 (案) (1/7)

経営方針	経営目標	取組分野																																													
I 電気事業 1 信頼性の確保 施設の適切な維持管理のもと、水力発電を中心としたクリーンな電力の安定供給に努める。	供給電力量 <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>557,771 MWh</td> </tr> <tr> <td>実績見込</td> <td>MWh</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>%</td> </tr> </table>	目標	557,771 MWh	実績見込	MWh	達成率	%	(1) 安定供給に向けた取組み 【参考指標】 供給支障件数 <table border="1"> <tr> <td>H22～24 の 3 ヶ年平均</td> <td>3.7 件/年</td> </tr> <tr> <td>実績見込</td> <td>件</td> </tr> </table> 停電時間 <table border="1"> <tr> <td>H22～24 の 3 ヶ年平均</td> <td>106 時間/年</td> </tr> <tr> <td>実績見込</td> <td>時間</td> </tr> </table> 停電電力量 <table border="1"> <tr> <td>H22～24 の 3 ヶ年平均</td> <td>140MWh/年</td> </tr> <tr> <td>実績見込</td> <td>MWh</td> </tr> </table> 風力発電所の利用可能率 <table border="1"> <tr> <td>H22～24 の 3 ヶ年平均</td> <td>88%</td> </tr> <tr> <td>実績 (第 四半期まで)</td> <td>%</td> </tr> </table>				H22～24 の 3 ヶ年平均	3.7 件/年	実績見込	件	H22～24 の 3 ヶ年平均	106 時間/年	実績見込	時間	H22～24 の 3 ヶ年平均	140MWh/年	実績見込	MWh	H22～24 の 3 ヶ年平均	88%	実績 (第 四半期まで)	%																				
		目標	557,771 MWh																																												
		実績見込	MWh																																												
		達成率	%																																												
H22～24 の 3 ヶ年平均	3.7 件/年																																														
実績見込	件																																														
H22～24 の 3 ヶ年平均	106 時間/年																																														
実績見込	時間																																														
H22～24 の 3 ヶ年平均	140MWh/年																																														
実績見込	MWh																																														
H22～24 の 3 ヶ年平均	88%																																														
実績 (第 四半期まで)	%																																														
取組項目	取組目標等	主な実施状況及び成果・効果等			区分 評価	評価																																									
(1) 安定供給に向けた取組み	① 安全で適切な作業等の実施	1 専門研修体系に基づく計画的な研修の実施 (OJT の充実等)																																													
		2 作業準備、反省及び改善																																													
		3 事故事例等の共有・活用																																													
	② 計画的な更新、改良、修繕工事等の実施	1 各発電所更新・改良・修繕工事 (工程管理)																																													
		2 修繕・改良計画の策定及び検証																																													
		3 共同事業者との連携																																													
		4 土木施設の長寿命化																																													
		5 その他																																													
	③ 保守要則の見直し	1 保守要則の随時見直し																																													
	【備考】		供給支障件数の過去平均と原因別比較 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H22～24 平均</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人的ミス等</td> <td>0.3</td> <td>1</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備不良等</td> <td>2.0</td> <td>2</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自然現象等</td> <td>1.3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				区分	H22～24 平均	H25	H26	H27	人的ミス等	0.3	1	0		設備不良等	2.0	2	4		自然現象等	1.3	0	0																						
区分	H22～24 平均	H25	H26	H27																																											
人的ミス等	0.3	1	0																																												
設備不良等	2.0	2	4																																												
自然現象等	1.3	0	0																																												
■ 四半期毎の状況 供給電力量実績見込 (MWh) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1/4</th> <th>2/4</th> <th>3/4</th> <th>4/4</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>205,856</td> <td>124,753</td> <td>110,982</td> <td>116,180</td> <td>557,771</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 供給支障状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1/4</th> <th>2/4</th> <th>3/4</th> <th>4/4</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>供給支障件数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>停電時間 (h)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>停電電力量 (MWh)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			1/4	2/4	3/4	4/4	計	目標	205,856	124,753	110,982	116,180	557,771	実績							1/4	2/4	3/4	4/4	計	供給支障件数						停電時間 (h)						停電電力量 (MWh)						発生月日 施設名 事故状況 原因分類			
	1/4	2/4	3/4	4/4	計																																										
目標	205,856	124,753	110,982	116,180	557,771																																										
実績																																															
	1/4	2/4	3/4	4/4	計																																										
供給支障件数																																															
停電時間 (h)																																															
停電電力量 (MWh)																																															

平成 27 年度 電気事業 経済性の確保 管理・評価集計表 (2/7)

経営方針		経営目標		取組分野																																																													
I 電気事業 2 経済性の確保 一層の経営効率化を進め、安定経営の維持を図る。	経常収支比率 <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>116 %</td> </tr> <tr> <td>実績見込</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td></td> </tr> </table>		目標	116 %	実績見込	%	達成度		(1) 収入の確保 【参考指標】 経常収益 <table border="1"> <tr> <td>計画</td> <td>4,948 百万円</td> </tr> <tr> <td>実績見込</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>達成率^{※1}</td> <td>%</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※達成率^{※1} = 実績 ÷ 計画 × 100</p> (2) 支出の適正化 【参考指標】 経常費用 <table border="1"> <tr> <td>計画</td> <td>4,252 百万円以下</td> </tr> <tr> <td>実績見込</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>達成率^{※2}</td> <td>%</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※達成率^{※2} = (計画 - 実績) ÷ 計画 × 100 + 100</p> 【参考】経常利益 (実績) 百万円				計画	4,948 百万円	実績見込	百万円	達成率 ^{※1}	%	計画	4,252 百万円以下	実績見込	百万円	達成率 ^{※2}	%																																									
	目標	116 %																																																															
実績見込	%																																																																
達成度																																																																	
計画	4,948 百万円																																																																
実績見込	百万円																																																																
達成率 ^{※1}	%																																																																
計画	4,252 百万円以下																																																																
実績見込	百万円																																																																
達成率 ^{※2}	%																																																																
取組項目	取組目標等	主な実施状況及び成果・効果等				区分 評価	評価																																																										
(1) 収入の確保	④適正料金の確保	1 料金改定協議 (事業報酬額、退職給与引当金、修繕、改良、委託費)																																																															
		3 相去太陽光発電所に係る電力受給契約の締結																																																															
		4 電力システム改革に関する情報収集、調査研究																																																															
	⑤施設運用と機器の効率化	1 合理的な年間作業停止計画等の策定																																																															
		2 機器更新に伴う高効率機器の導入検討																																																															
		3 高効率機器等への更新																																																															
⑥その他	1 未利用資産の活用・処分等																																																																
	2 効率的な資金運用																																																																
(2) 支出の適正化	⑦経費の効率的な執行	1 消耗品費等の効率的な執行																																																															
		2 工事費等の計画的な執行																																																															
	⑧業務の効率化	1 工事の計画的な施行の検討																																																															
		2 土木施設の長寿命化【再掲】																																																															
【備考】 ■ 四半期毎の状況 電力料収入実績見込 (百万円) (上段：目標、下段：実績見込) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1/4</th> <th>2/4</th> <th>小計</th> <th>3/4</th> <th>4/4</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>卸供給</td> <td>1,253</td> <td>1,122</td> <td>2,375</td> <td>1,103</td> <td>1,114</td> <td>4,592</td> </tr> <tr> <td>附帯事業</td> <td>38</td> <td>29</td> <td>67</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>137</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,291</td> <td>1,151</td> <td>2,442</td> <td>1,138</td> <td>1,149</td> <td>4,729</td> </tr> </tbody> </table>					1/4	2/4	小計	3/4	4/4	合計	卸供給	1,253	1,122	2,375	1,103	1,114	4,592	附帯事業	38	29	67	35	35	137	計	1,291	1,151	2,442	1,138	1,149	4,729	■ 四半期毎の状況 消耗品費等 (千円) (上段：目標、下段：実績見込) (累計) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1/4</th> <th>2/4</th> <th>3/4</th> <th>4/4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>11,978</td> <td>23,955</td> <td>35,932</td> <td>47,908</td> </tr> <tr> <td>賃借料</td> <td>6,739</td> <td>8,178</td> <td>9,617</td> <td>11,655</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>7,215</td> <td>14,430</td> <td>23,376</td> <td>28859</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>5,002</td> <td>1,004</td> <td>15,006</td> <td>20,007</td> </tr> <tr> <td>雑費</td> <td>6,488</td> <td>12,976</td> <td>19,464</td> <td>50,952</td> </tr> </tbody> </table>					1/4	2/4	3/4	4/4	消耗品費	11,978	23,955	35,932	47,908	賃借料	6,739	8,178	9,617	11,655	通信運搬費	7,215	14,430	23,376	28859	旅費	5,002	1,004	15,006	20,007	雑費	6,488	12,976	19,464	50,952
	1/4	2/4	小計	3/4	4/4	合計																																																											
卸供給	1,253	1,122	2,375	1,103	1,114	4,592																																																											
附帯事業	38	29	67	35	35	137																																																											
計	1,291	1,151	2,442	1,138	1,149	4,729																																																											
	1/4	2/4	3/4	4/4																																																													
消耗品費	11,978	23,955	35,932	47,908																																																													
賃借料	6,739	8,178	9,617	11,655																																																													
通信運搬費	7,215	14,430	23,376	28859																																																													
旅費	5,002	1,004	15,006	20,007																																																													
雑費	6,488	12,976	19,464	50,952																																																													
工事費、委託費実績見込 (千円) (上段：目標、下段：実績見込) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>修繕費</th> <th>改良費</th> <th>委託費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>756,327</td> <td>379,321</td> <td>324,191</td> </tr> <tr> <td>実績見込</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					修繕費	改良費	委託費	目標	756,327	379,321	324,191	実績見込																																																					
	修繕費	改良費	委託費																																																														
目標	756,327	379,321	324,191																																																														
実績見込																																																																	

平成 27 年度 電気事業 新規開発の推進 管理・評価集計表 (3/7)

経営方針		経営目標		取組分野			
I 電気事業 3 新規開発の推進 地域エネルギーの活用や地球環境保全に貢献するため、再生可能エネルギーの導入を推進する。		水力開発候補地点の選定・可能性検討 高森高原風力発電所（仮称）開発の推進		(1) 新規水力開発 (2) 再生可能エネルギー導入促進等			
取組項目		取組目標等	主な実施状況及び成果・効果等			区分評価	評価
(1) 新規水力開発	⑩ 水力開発地点の調査	1 開発に向けた情報収集及び調査					
		2 築川地点の水力開発の推進					
(2) 再生可能エネルギー導入促進等	⑪ 高森高原風力発電所（仮称）の開発の推進	1 環境影響調査					
		2 風況観測調査					
		3 発電所設計					
		4 用地交渉等					
	⑫ その他の再生可能エネルギーの調査研究	1 新たな事業展開に向けた情報収集					

【備考】

	高森高原風力発電所（仮称）	築川発電所（仮称）
形式	—	ダム式
最大出力	25,600kW	1900kW
所在地	一戸町	盛岡市
総事業費	約 115 億円	約 17 億円
工期	H27～H29	H28～H32

平成 27 年度 工業用水道事業 信頼性の確保 管理・評価集計表 (4/7)

経営方針	経営目標	取組分野																		
II 工業用水道事業 1 信頼性の確保 施設の適切な維持管理のもと、良質な工業用水の安定供給に努める。	基本料金算定水量 <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>14,051 千 m³</td></tr> <tr><td>実績見込</td><td>千 m³</td></tr> <tr><td>達成率^{※1}</td><td>%</td></tr> </table> $\text{達成率}^{\text{※1}} = \text{実績} \div \text{目標} \times 100$ 耐震化率 <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>57 %</td></tr> <tr><td>実績見込</td><td>%</td></tr> </table>	目標	14,051 千 m ³	実績見込	千 m ³	達成率 ^{※1}	%	目標	57 %	実績見込	%	(1) 安定供給に向けた取組み 【参考指標】 供給停止件数 <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>0 件</td></tr> <tr><td>実績見込</td><td>件</td></tr> </table> <small>※過去平均：H22～24 の 3 カ年平均 0.3 件/年</small> 供給停止時間 <table border="1"> <tr><td>目標</td><td>0 時間</td></tr> <tr><td>実績見込</td><td>時間</td></tr> </table> <small>※過去平均：H22～24 の 3 カ年平均 0.7 時間/年</small>	目標	0 件	実績見込	件	目標	0 時間	実績見込	時間
目標	14,051 千 m ³																			
実績見込	千 m ³																			
達成率 ^{※1}	%																			
目標	57 %																			
実績見込	%																			
目標	0 件																			
実績見込	件																			
目標	0 時間																			
実績見込	時間																			

取組項目	取組目標等	主な実施状況及び成果・効果等	区分評価	評価
(1) 安定供給に向けた取組み	①安全で適切な作業等の実施	1 専門研修体系に基づく計画的な研修の実施		
		2 作業の準備、作業及び改善等		
		3 事故事例等の活用		
	②計画的な更新、改良、修繕工事等の実施	1 各施設更新・改良・修繕工事(工程管理)		
		2 修繕・改良計画の策定及び検証(10か年計画)		
		3 配管更新(耐震化)の推進、各施設更新・改良・修繕工事(工程管理)		
	③維持管理要領の随時見直し	1 維持管理要領の随時見直し		
	④関係機関との連携	1 河川への油流出防止活動		
2 ユーザー等への情報提供				

【備考】

■四半期毎の状況

基本料金算定水量実績見込 (千 m³)

	1/4	2/4	3/4	4/4	計
目標	3,497	3,536	3,530	3,488	14,051
実績					

実給水量 (千 m³)

	1/4	2/4	3/4	4/4	計
見込み	1,872	1,892	1,887	1,864	7,515
実績					

※目標及び見込みは年間給水量見込みを日数割り

■供給支障件数の過去平均と原因別比較

区分	H22～24 平均	H25	H26	H27
人的ミス等	0.3	0	0	
設備不良等	0	1	0	
自然現象等	0	0	0	

■供給停止状況実績見込

	事故供給停止		供給停止水量 (m ³)
	件数 (件)	時間 (時間)	
1/4			
2/4			
3/4			
4/4			
合計			

平成 27 年度 工業用水道事業 経済性の確保 管理・評価集計表 (5/7)

経営方針		経営目標		取組分野																																																											
II 工業用水道事業 2 経済性の確保 一層の経営効率化を進め、経営基盤の強化・自立経営を図る。		経常収支比率 <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>102 %</td> </tr> <tr> <td>実績見込</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td></td> </tr> </table>		目標	102 %	実績見込	%	達成度		(1) 収入の確保 【参考指標】 経常収益 <table border="1"> <tr> <td>計画</td> <td>925 百万円</td> </tr> <tr> <td>実績見込</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>達成率^{*1}</td> <td>%</td> </tr> </table> ※達成率 ^{*1} = 実績 ÷ 計画 × 100 (2) 支出の適正化 【参考指標】 経常費用 <table border="1"> <tr> <td>計画</td> <td>907 百万円</td> </tr> <tr> <td>実績見込</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>達成率^{*2}</td> <td>%</td> </tr> </table> ※達成率 ^{*2} = (計画 - 実績) ÷ 計画 × 100 + 100 【参考】 経常利益 (実績) 百万円			計画	925 百万円	実績見込	百万円	達成率 ^{*1}	%	計画	907 百万円	実績見込	百万円	達成率 ^{*2}	%																																							
目標	102 %																																																														
実績見込	%																																																														
達成度																																																															
計画	925 百万円																																																														
実績見込	百万円																																																														
達成率 ^{*1}	%																																																														
計画	907 百万円																																																														
実績見込	百万円																																																														
達成率 ^{*2}	%																																																														
取組項目		取組目標等		主な実施状況及び成果・効果等		区分 評価																																																									
(1) 収入の確保	⑤ 契約水量の増量	1 企業誘致等に関する情報収集活動																																																													
		2 既存ユーザーに関する情報収集活動																																																													
		3 新たな工場立地への対応																																																													
⑥ その他 (未利用資産の処分等)	1 未利用資産の活用・処分等																																																														
	2 効果的な資金運用																																																														
(2) 支出の適正化	⑦ 経費の効率的な執行	1 消耗品費等の効率的な執行																																																													
		2 工事費の計画的な執行																																																													
	⑧ 業務の効率化	1 委託の点検・見直し																																																													
2 工事の計画的な施行の検討																																																															
⑨ その他	1 借換制度の拡大の国への要望継続																																																														
⑩ 入畑ダム水源転用	1 手続き等の進行管理 (入畑ダム堰堤改良工事分)																																																														
【備考】 ■ 四半期毎の状況 収入実績見込 (百万円) (上段: 目標、下段: 実績見込) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>1/4</td> <td>2/4</td> <td>3/4</td> <td>4/4</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>230</td> <td>232</td> <td>232</td> <td>231</td> <td>925</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ※目標は年間の収入見込みを日数割りしたもの ■ 工事費の状況 工事費実績見込 (千円) (上段: 目標、下段: 実績見込) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>修繕費</td> <td>改良費</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>92,982</td> <td>606,639</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					1/4	2/4	3/4	4/4	計	目標	230	232	232	231	925	実績							修繕費	改良費	目標	92,982	606,639	実績			■ 四半期毎の状況 消耗品費等実績見込 (千円) (上段: 目標、下段: 実績見込) (累計) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>1/4</td> <td>2/4</td> <td>3/4</td> <td>4/4</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>1,120</td> <td>2,240</td> <td>3,360</td> <td>4,479</td> </tr> <tr> <td>賃借料</td> <td>119</td> <td>238</td> <td>357</td> <td>477</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>593</td> <td>1,186</td> <td>1,779</td> <td>2,373</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>1,034</td> <td>2,068</td> <td>3,102</td> <td>4,136</td> </tr> <tr> <td>雑費</td> <td>426</td> <td>852</td> <td>1,278</td> <td>1,707</td> </tr> </table>				1/4	2/4	3/4	4/4	消耗品費	1,120	2,240	3,360	4,479	賃借料	119	238	357	477	通信運搬費	593	1,186	1,779	2,373	旅費	1,034	2,068	3,102	4,136	雑費	426	852	1,278	1,707
	1/4	2/4	3/4	4/4	計																																																										
目標	230	232	232	231	925																																																										
実績																																																															
	修繕費	改良費																																																													
目標	92,982	606,639																																																													
実績																																																															
	1/4	2/4	3/4	4/4																																																											
消耗品費	1,120	2,240	3,360	4,479																																																											
賃借料	119	238	357	477																																																											
通信運搬費	593	1,186	1,779	2,373																																																											
旅費	1,034	2,068	3,102	4,136																																																											
雑費	426	852	1,278	1,707																																																											

平成 27 年度 地域貢献の推進 管理・評価集計表 (6/7)

経営方針		経営目標		取組分野						
III 地域貢献の推進 地域における新エネルギーの導入促進や環境保全活動との協働等を通じて、地域社会への貢献に努める。		支援対象者等による評価 80% 以上 年 1% ずつの温室効果ガス排出量の削減 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>目標(排出量)</td> <td>2,236t 以下</td> </tr> <tr> <td>実績(排出量)</td> <td>t</td> </tr> </table>		目標(排出量)	2,236t 以下	実績(排出量)	t	(1) クリーンエネルギー導入促進等 (2) 環境保全活動等への取組み (3) 情報公開・PR		
目標(排出量)	2,236t 以下									
実績(排出量)	t									
取組項目		取組目標等	主な実施状況及び成果・効果等			区分評価	評価			
(1) クリーンエネルギー導入	① クリーンエネルギーの導入支援等	1 クリーンエネルギーの導入支援(支援事業、技術支援)								
		2 一般会計への繰出しによるクリーンエネルギー導入支援事業への支援								
		3 H28 以降の積立金活用事業のあり方検討								
	② 関係機関との連携	1 普及啓発活動の推進(他部局との連携、主催イベント等への参画)								
(2) 環境保全活動等への取組み	③ 植樹活動支援等	1 植樹・育樹用苗木等提供及び植樹・育樹活動への参加								
		2 その他の地域貢献活動への取組み								
	④ 環境保全(地球温暖化対策)への取組み等	1 環境保全(地球温暖化対策)情報の発信								
		2 温室効果ガスの削減								
(3) 情報公開・PR	⑤ ホームページの充実	1 掲載情報の随時更新								
		2 掲載内容の充実								
	⑥ 県民とのコミュニケーション活動	1 施設見学会及びエネルギー教室の開催								
		2 随時や他部局等イベントにあわせた見学者の受け入れ								
		3 共同事業者への施設案内等								
		4 普及啓発活動の推進(他部局との連携、主催イベント等への参画)								

【備考】

■ 支援対象者等による評価

調査実施事業	支援対象者評価(回答数)	施設利用者等評価(回答数)	平均	評価
①-1 クリーンエネルギー導入支援事業等	% ()	% ()		
③ 植樹活動支援事業	% ()	% ()		
⑥ 施設見学会	% ()	% ()		

※数値は集計中の速報値

※支援対象者評価は満足度、施設利用者等評価は有益度を調査

※評価に応じて加重平均したもの

※()内は有効回答数

■ 見学受入れにおける発電所見学者数 (人)

H19~22 平均	H23	H24	H25	H26	H27
1,400	1,149	1,353	1,545	1,672	

■ 温室効果ガス排出量 (t)

	H25	H26	H27
目標	2,282 以下	2,259 以下	2,236 以下
実績	1,894	1,954	

平成 27 年度 組織力の向上 管理・評価集計表 (7/7)

経営方針		経営目標		取組分野	
IV組織力の向上 事業運営の基盤となる組織力を更に向上させるため、技術の継承と人材の育成・確保に努める。				(1) 労働安全対策の充実 (2) 地方公営企業会計制度の見直しへの対応 (3) 組織運営の充実 (4) 人材育成の充実	
取組項目		取組目標等	主な実施状況及び成果・効果等	区分 評価	評価
(1) 労働安全対策の充実	① 安全保安会議等の実施	1 安全保安会議の実施			
		2 安全パトロールの実施			
		3 労働災害無事故への取組み			
(2) 地方公営企業会計制度の見直しへの対応	② 新会計基準への対応	1 関係規程の整備、会計システムの改修及び新会計基準の適切な運用			
(3) 組織運営の充実	③ 組織機能の強化	1 局内連携の一層の推進			
		2 事業継続に必要な組織体制の構築			
	④ 経営品質向上(セルフアセスメント等)	1 セルフアセスメント(自分たちの活動の自己評価及び組織運営課題等策定)の実施等			
		2 職員満足度の向上			
(4) 人材育成の充実	⑤ 技術継承・人材育成	1 専門研修体系の継続的な見直し			
		2 専門研修体系に基づく計画的な研修の実施			
【備考】					

平成 27 年度 経営目標の評価基準について (案)

■ 経営目標の評価基準について

I 電気事業

1 信頼性の確保

信頼性の確保に関する経営評価は、原則として次の①②を総合して評価を行う。

- ①「供給電力量」の達成率及び要因（出水率、事故停止、当初想定していなかった作業停止など）
- ②信頼性の確保に関する行動計画（取組み）のランク付け評価

・経営目標値として「供給電力量」を掲げているが、出水状況など自然要因に大きく左右されるものであり、その達成率をもってランク付け評価を行うことは適切ではないもの。
 ・「供給電力量」の達成率の良否そのものにとられるのではなく、要因や参考指標、行動計画の評価結果を踏まえ、評価をするもの。

2 経済性の確保

経済性の確保に関する経営評価は、原則として次の①②を総合して評価を行う。

- ①「経常収支比率」の達成度（原則として表 1 によるランク付け評価）及び要因
- ②経済性の確保に関する行動計画（取組み）のランク付け評価

表 1 経常収支比率の評価基準

評価		AA	A	B	C	D
経常 収支 比率 (%)	H25 (目標：107%) (実績：111%)	112 以上	112 未満 ～107 以上	107 未満 ～102 以上	102 未満 ～100 以上	100 未満
	H26 (目標：107%) (実績：115%)	112 以上	112 未満 ～107 以上	107 未満 ～102 以上	102 未満 ～100 以上	100 未満
	H27 (目標：116%)	121 以上	121 未満 ～116 以上	116 未満 ～111 以上	111 未満 ～100 以上	100 未満

・経営目標値として「経常収支比率」を掲げているが、出水状況など自然要因に左右される面があり、その達成度（ランク付け評価）をもって単純に経営評価とすることは適切ではないもの。
 ・「経常収支比率」の達成度の良否そのものにとられるのではなく、要因や、行動計画の評価結果を踏まえ、評価をするもの。
 ・評価のうち、H25、H26 は実績である。

3 新規開発の推進

原則として、取組項目「⑪高森高原風力発電所（仮称の建設の推進）」と「⑩水力開発地点の調査」で掲げている取組目標に対する進捗状況で評価する。

進捗状況の評価については、表 2 の評価基準により評価を行う。

表 2 新規開発の評価基準

評価	AA	A	B	C	D
取組目標の 達成度	目標より 進んだ	順調に進んだ	やや遅れ	遅れ	実施せず

II 工業用水道事業

1 信頼性の確保

信頼性の確保に関する経営評価は、原則として次の①②③を総合して評価を行う。

- ①「基本料金算定水量」の達成率及び要因（事故停止、当初想定していなかった作業停止など）
- ②配管の耐震化率については、目標を達成したか、否か
- ③信頼性の確保に関する行動計画（取組み）のランク付け評価

・経営目標値として「基本料金算定水量」を掲げているが、これは景気の動向など社会経済要因に大きく左右されない指標であるが、事故停止や予防保全を目的とした工事による停止でも達成率が下がることから、達成率の良否そのものにとられるのではなく、要因や、行動計画の評価結果を踏まえ、評価をするもの。

2 経済性の確保

経済性の確保に関する経営評価は、原則として次の①②③を総合して評価を行う。

- ①「経常収支比率」の達成度（原則として表3によるランク付け評価）及び要因
- ②累積欠損金については、目標を達成したか、否か
- ③経済性の確保に関する行動計画（取組み）のランク付け評価

表3 経常収支比率の評価基準

評価		AA	A	B	C	D
経常収支比率 (%)	H25 (目標: 110%) (実績: 111%)	115 以上	115 未満 ~110 以上	110 未満 ~105 以上	105 未満 ~100 以上	100 未満
	H26 (目標: 101%) (実績: 119%)	106 以上	106 未満 ~101 以上	101 未満 ~100 以上	—	100 未満
	H27 (目標: 102%)	107 以上	107 未満 ~102 以上	102 未満 ~100 以上	—	100 未満

- ・経営目標値として「経常収支比率」を掲げているが、景気の動向など社会経済要因に左右される面があり、その達成度（ランク付け評価）をもって単純に経営評価とすることは適切ではないもの。
- ・「経常収支比率」の達成度の良否そのものにとらわれるのではなく、要因や、行動計画の評価結果を踏まえ、評価をするもの。
- ・評価のうち、H25、H26 は実績である。
- ・平成27年度については、目標値が102%と評価Dの基準である100%と非常に接近しているため、H26と同様に評価Cを除く4段階の評価とした。

III 地域貢献

1 クリーンエネルギー導入事業等について

クリーンエネルギー導入支援事業等に関する経営評価は、支援対象者等に実施したアンケート調査（満足度）の結果を抽出し、表4の基準により評価する。

表4 支援対象者等による評価の評価基準

評価	AA	A	B	C	D
評価 (%)	90 以上	90 未満 ~80 以上	80 未満 ~70 以上	70 未満 ~60 以上	60 未満

- ・「クリーンエネルギー導入支援事業」「植樹活動支援事業」「施設見学会」において、支援対象事業者、支援対象施設の利用者、見学参加者を対象として、事業に対する満足度のほか、企業局の地域貢献事業の有益度を問うアンケートを実施するもの。

2 温室効果ガス排出量削減について

年間1%の温室効果ガス排出削減の目標を達成した場合は“達成”、できなかった場合は“未達”として評価する。なお、具体的な取組み状況（設備の運転状況や改修工事等の取組状況等）を分析したコメントを加え、評価を補足する。

■ 行動計画（取組分野）の評価基準について

原則として、取組項目毎に、「A」は5、「B」は3、「C」は1、「D」は0に数値化し、平均値が4.5以上は「aa」、4以上は「a」、3以上は「b」、2以上は「c」、2未満は「d」と評価する。

評価	取組項目の評価の組合せの例			
	1項目のみ	2項目の組合せ	3項目の組合せ	4項目の組合せ
aa	A	AA	AAA	AAAA, AAAB
a	—	AB	AAB	AAAC, AABB
b	B	AC, BB	AAC, AAD, ABB, ABC, BBB	AAAD, AABC, AABD, AACB, ABBC, ABBC, BBBB
c	—	AD, BC	BBC, BBD	AACD, AADD, ABBD, ABCC, ABCD, ABDD, ACCC, BBBC, BBBD, BBCC
d	C, D	BD, CC, CD, DD	CCC, CCD, DDD	ACCD, ACDD, ADCC, BBBC, BBDD, BCCC, BCCD, BCDD, BDDD, CCCC, CCCD, CCDD, CDDD, DDDD
備考	年度途中における進行管理を主としたチェックはaa, a=◎、b=○、c=△、d=×と読み替える。			

平成26年度岩手県電気事業会計決算概要

岩手県企業局

平成26年度の電気事業会計決算は、**経常収益48億90百万円余に対し、経常費用42億43百万円余となり、経常利益は6億46百万円余となった。(対前年度比1億68百万円余(35.1%)の増)**
純利益は、特別利益2億39百万円余、特別損失64百万円余をそれぞれ計上したことにより、8億22百万円余となった。(対前年度比4億50百万円余(121.0%)の増)

平成26年度損益

(単位：千円) 税抜

科目	年度	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	比較	
				増減額 (A-B)	増減率 (A-B)/B
経常収益		4,890,148	4,334,338	555,810	12.8%
経常費用		4,243,361	3,855,757	387,604	10.1%
経常利益		646,787	478,581	168,206	35.1%
特別利益		239,975	0	239,975	皆増
特別損失		64,002	106,215	△42,213	△39.7%
純利益		822,760	372,366	450,394	121.0%

1 電力の供給状況

(単位：千kWh)

区分	年度	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	比較		備考
				増減量 (A-B)	増減率 (A-B)/B	
水力 (16発電所)		539,555	625,762	△86,207	△13.8%	前年度に比べ降雨量減少等に伴う出水率の低下による減(119.6%→110.0%) 計画的な修繕・改良工事に伴う長期発電停止による減 胆沢第三発電所運転開始(平成26年7月)による増
風力		4,241	4,134	107	2.6%	故障・事故等による停止日数の減(稲庭高原風力発電所)
太陽光		407	—	407	皆増	相去太陽光発電所運転開始(平成26年11月)
合計		544,203	629,896	△85,693	△13.6%	

※平成25年度は、出水率が高く水力の供給電力量が過去3番目に多い年であった。

2 経常収益の状況

水力発電所の売電単価の増(H25 7.10円/kWh→H26 7.88円/kWh)や胆沢第三発電所の運転開始等に伴う水力発電の電力料収入439,434千円の増などにより、対前年度比555,810千円(12.8%)増の4,890,148千円となった。

3 経常費用の状況

四十四田発電所水車発電機分解点検補修工事の実施などによる修繕費174,207千円の増、及び御所発電所配電盤更新工事等に伴う設備撤去による固定資産除却費107,881千円の増などにより、対前年度比387,604千円(10.1%)増の4,243,361千円となった。

4 特別利益・特別損失の状況

地方公営企業会計制度の見直しに伴い、特別利益は、湯水準備引当金の全取崩し額239,975千円を、特別損失は、平成26年6月支給の期末・勤勉手当等のうち前年度在職期間(平成25年12月～平成26年3月)に係る支出相当額64,002千円を計上した。

【参考】

経常利益の経営目標に対する実績

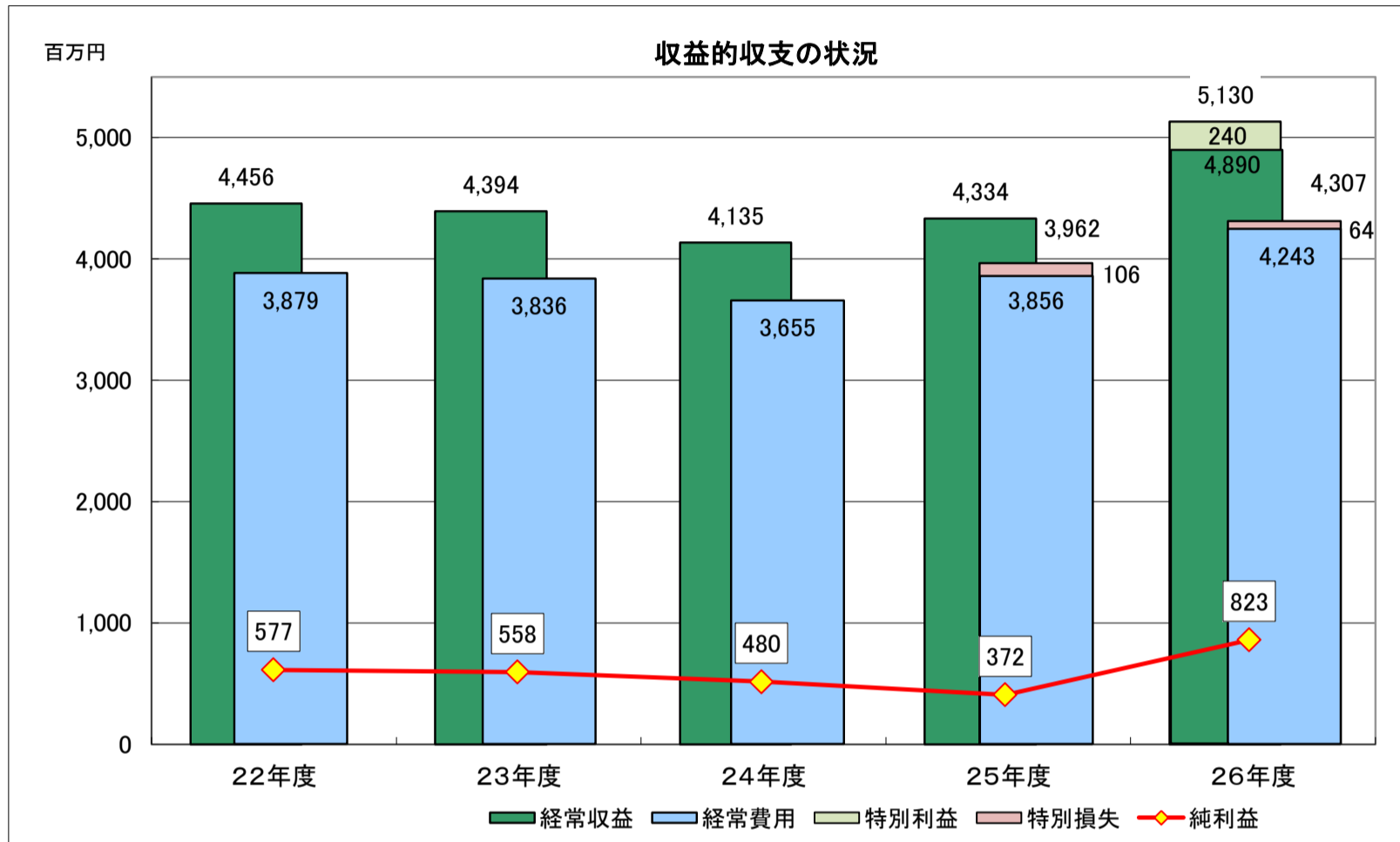
(単位：千円) 税抜

区分	経営目標	実績	増減
経常利益	277,000	646,787	369,787
経常収支比率	107.0%	115.2%	8.2%

電気事業会計収益的収支の状況の推移

(百万円、百万円未満は四捨五入)

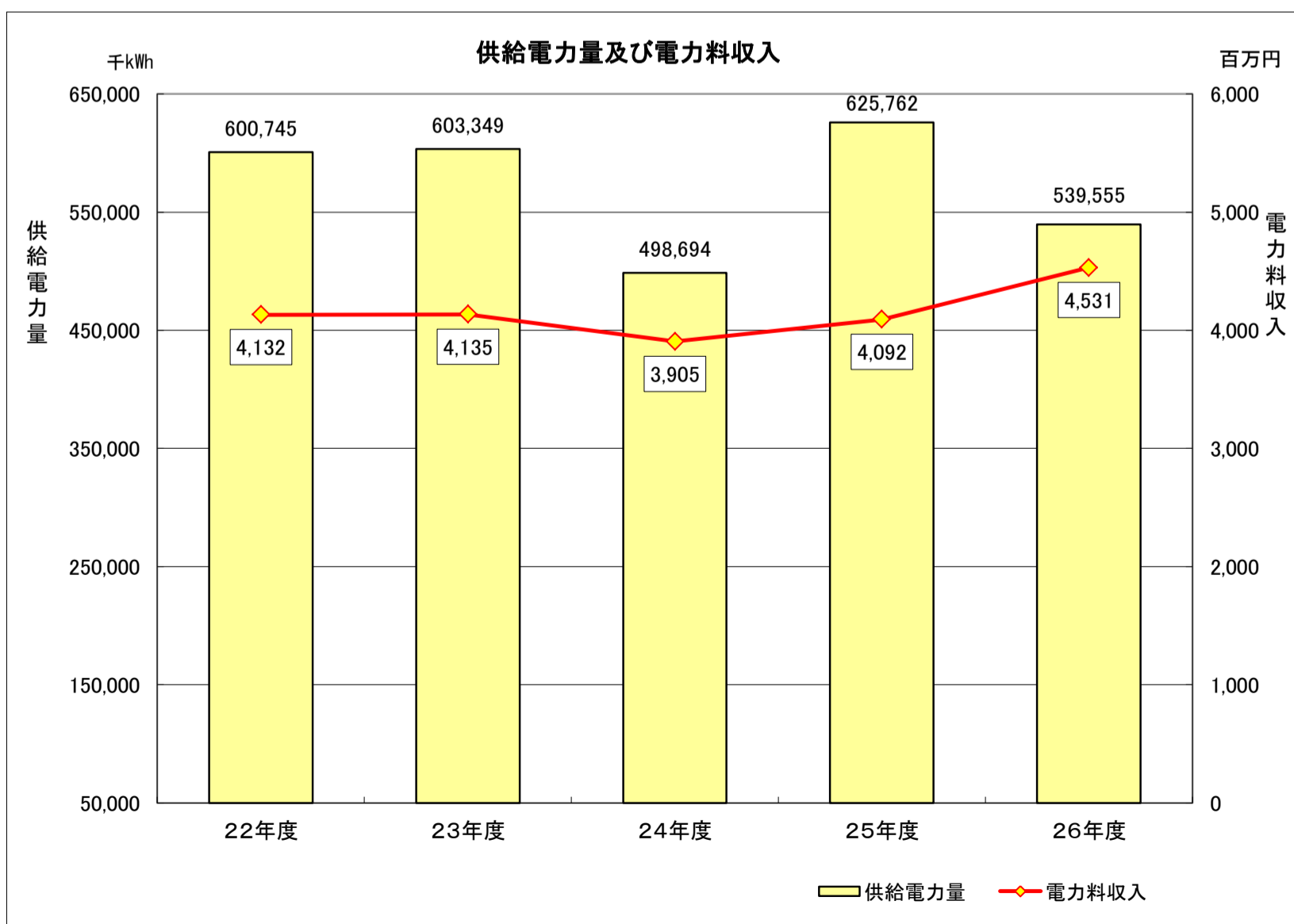
	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
経常収益	4,456	4,394	4,135	4,334	4,890
経常費用	3,879	3,836	3,655	3,856	4,243
特別利益	0	0	0	0	240
特別損失	0	0	0	106	64
純利益	577	558	480	372	823



水力発電の状況の推移

(千kWh、百万円)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
供給電力量	600,745	603,349	498,694	625,762	539,555
電力料収入	4,132	4,135	3,905	4,092	4,531



平成 26 年度岩手県工業用水道事業会計決算概要

岩手県企業局

平成 26 年度の工業用水道事業会計決算は、**経常収益 8 億 91 百万円余**に対し、**経常費用 7 億 47 百万円余**となり、**経常利益は 1 億 43 百万円余**となった。(対前年度比 20 百万円余 (16.7%) の増)

純利益は、特別損失 62 百万円余を計上したことにより、**81 百万円余**となった。(対前年度比 41 百万円余 (33.9%) の減)

平成 26 年度損益

(単位：千円) 税抜

科目	年度	平成 26 年度 (A)	平成 25 年度 (B)	比 較	
				増減額 (A-B)	増減率 (A-B) / B
経常収益		891,239	908,727	△17,488	△1.9%
経常費用		747,384	785,455	△38,071	△4.8%
経常利益		143,855	123,272	20,583	16.7%
特別損失		62,393	0	62,393	皆増
純利益		81,462	123,272	△41,810	△33.9%

1 工業用水の供給状況等

(単位：千m³/年)

区分	年度	平成 26 年度 (A)	平成 25 年度 (B)	比 較	
				増減量 (A-B)	増減率 (A-B) / B
契約水量		14,012	14,508	△496	△3.4%
実使用水量		7,466	7,431	35	0.5%
超過水量		285	380	△95	△25%

< 1 m³当たりの給水単価 > (平成 23 年 4 月 1 日から)

料金の種別	工業用水料金の額	ろ過水料金の額 ※
契約水量 (基本料金)	42 円	35 円
使用水量 (使用料金)	3 円	3 円
超過水量 (超過料金)	90 円	—

※ろ過水使用の場合は、工業用水料金に加算

2 経常収益の状況

平成 25 年度途中の給水契約廃止等により、契約水量が対前年度比で 496 千 m³ (3.4%) 減となったこと等に伴う給水収益の減少などにより、対前年度比 17,488 千円 (1.9%) 減の 891,239 千円となった。

3 経常費用の状況

修繕費 21,682 千円の減、及び改良工事等に伴う設備撤去が減少したことによる固定資産除却費 18,174 千円の減などにより、対前年度比 38,071 千円 (4.8%) 減の 747,384 千円となった。

4 特別損失の状況

地方公営企業会計制度の見直しに伴い、退職給付引当金不足額及び平成 26 年 6 月支給の期末・勤勉手当等のうち前年度在職期間 (平成 25 年 12 月～平成 26 年 3 月) に係る支出相当額を合わせて 46,112 千円、並びに入畑ダム共有施設一部譲渡に伴う国庫補助金返還額 16,281 千円、計 62,393 千円を計上した。

【参考】

経常利益の経営目標に対する実績

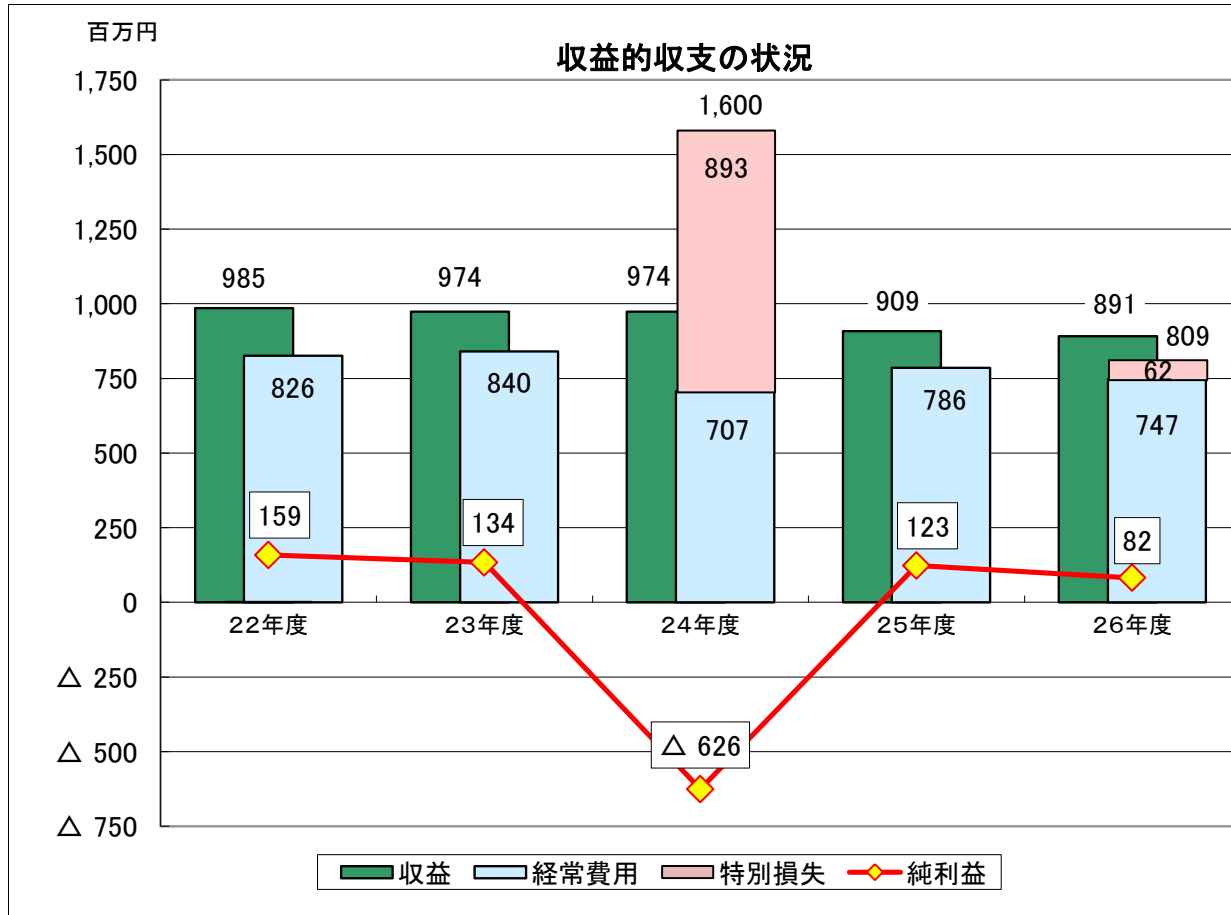
(単位：千円) 税抜

区 分	経営目標	実績	増減
経常利益	12,000	143,855	131,855
経常収支比率	101.0%	119.2%	18.2%

工業用水道事業会計収益的収支の状況の推移

(百万円)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
経常収益	985	974	974	909	891
経常費用	826	840	707	786	747
特別損失	0	0	893	0	62
純利益	159	134	△ 626	123	82

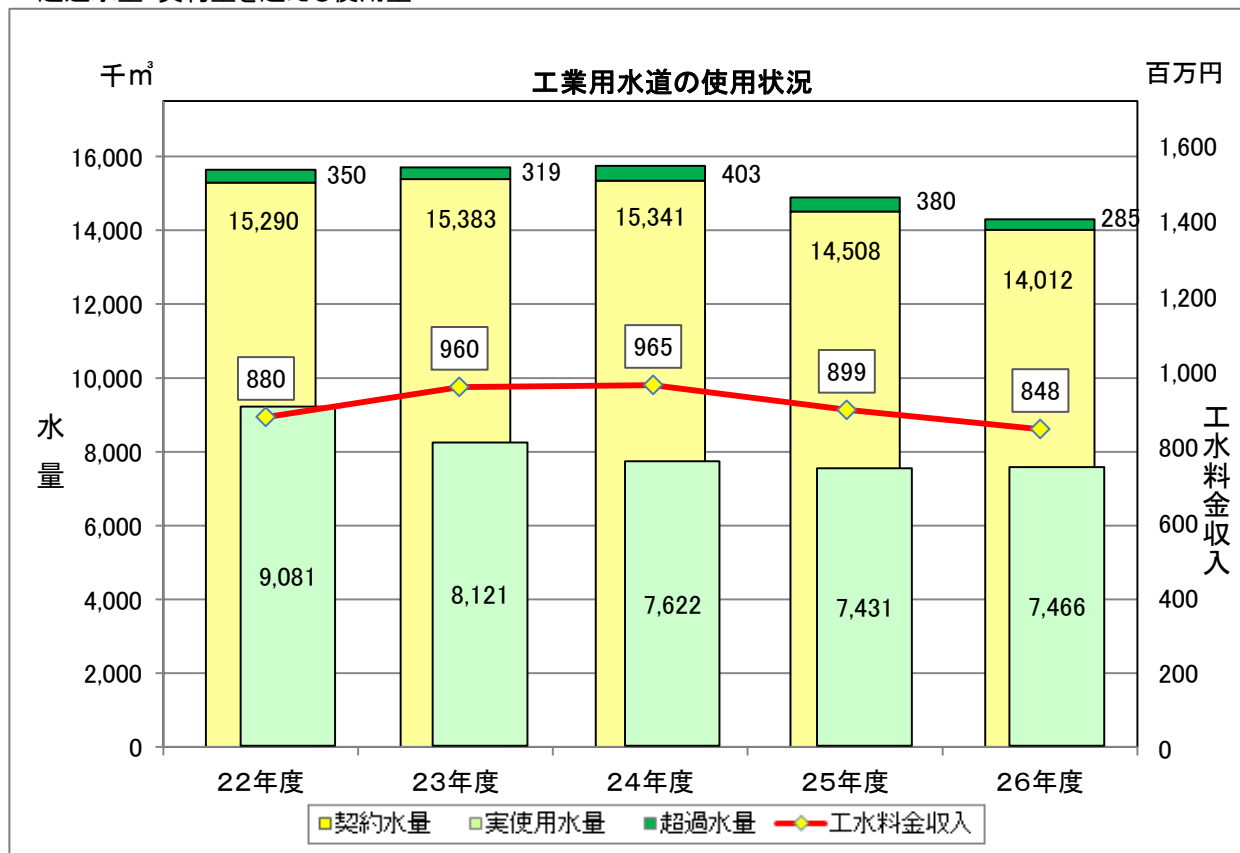


工業用水道使用状況の推移

(千m³)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
契約水量	15,290	15,383	15,341	14,508	14,012
実使用水量	9,081	8,121	7,622	7,431	7,466
超過水量	350	319	403	380	285
工水料金収入(百万円)	880	960	965	899	848

超過水量: 契約量を超える使用量



第5次中期経営計画の策定について

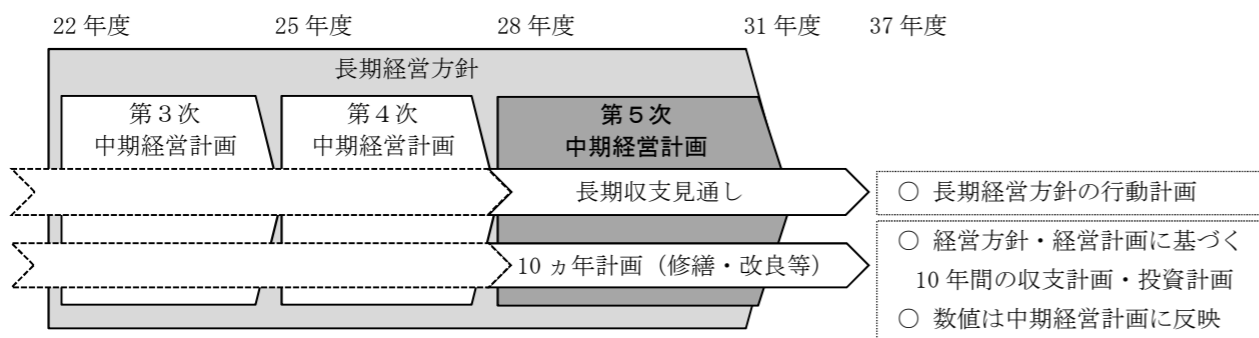
1 計画の位置付け

- (1) 長期経営方針（信頼性確保・経済性確保・新規開発・地域貢献・組織力向上）を実現するための行動計画
- (2) 長期経営方針策定後の経営環境の変化に的確に対応するための行動計画

2 計画期間

- 4年間（平成28年度～31年度：ただし、必要に応じて見直すこと※を明記）
- ※1 当面は、平成31年度までの東北電力㈱との基本契約継続を前提として計画を策定
- ※2 第5次中期経営計画期間中に、売電方法を大きく変更（一般競争入札への移行等）することとなった場合は、長期経営方針及び中期経営計画を全面改訂

【企業局における経営に関する計画等】



3 策定に当たっての基本的な考え方

- (1) 電気と工業用水の安定供給や発電所の新規開発等において第4次中期経営計画の取組を継続
- (2) 電力システム改革や固定価格買取制度等の動向を踏まえた安定経営体制の構築
- (3) 次期長期経営方針も視野に入れた検討

4 策定に当たって考慮すべき主な事項

- (1) 電気事業を巡る国の動き
 - ア 電力システム改革
 - H28に卸規制が撤廃され、総括原価方式による料金改定が困難となり、長期的な収支見通しが立てにくくなる懸念
 - 経済産業省は、売電契約に係る一般競争入札を促進するため、基本契約解約に関するガイドラインを公表。その影響によっては、基本契約の解約に向けた東北電力㈱との協議等も必要
 - イ 固定価格買取制度
 - 制度自体の存続も含め、買取期間終了後の売電契約は不透明
 - 経済産業省では、太陽光、風力についても、買取期間終了後の事業継続についても検討。買取制度の枠外での供給責任が生じる可能性あり
- (2) 工業用水道事業を取り巻く動向
 - ア ユーザーの動向
 - イ 企業誘致の動向
- (3) 公営企業に関する国の動き
 - ア 公営企業の経営に当たっての留意事項通知（H26.8.29付 総務省自治財政局）
 - 公営企業は「経営戦略」の策定が必要
- (4) 県の各種計画の策定・見直し
 - ア いわて県民計画第3期アクションプラン
 - イ 岩手県地球温暖化対策実行計画
 - ウ 岩手県環境基本計画
 - エ 岩手県国土強靱化地域計画
 - オ 岩手県公共施設等総合管理計画

5 検討項目

- (1) 現状と課題
 - 次の視点から、現状と課題について検討・整理。
 - ア 長期経営方針で掲げた「企業局の目指す将来像」の実現
 - イ 第4次中期経営計画で掲げた「計画期間における取組み」の達成
 - ウ 長期経営方針策定後の「経営環境の変化」（「4 策定に当たって考慮すべき主な事項」等）への対応
- (2) 今後の姿
 - 電力システム改革や固定価格買取制度の動向等を踏まえ、今後の事業展開について検討。
- (3) 第5次中期経営計画期間の経営方針
 - 次の視点から、4年間における取組を推進するうえでの方向性について、「3 策定に当たっての基本的な考え方」を踏まえ、事業ごとに検討。
 - ア 長期経営方針の実現
 - イ 新たな課題への対応
- (4) 計画期間における具体的取組
 - 4年間の経営方針に沿った「4年間の取組項目」「4年間の目標」「各年度の具体的取組」について、事業ごとに検討。
- (5) 計画期間の経営目標
 - 具体的取組により目指す「経営指標」について、事業ごとに検討。
- (6) 計画期間の収支計画
 - 計画期間の中期収支計画（収益的収支、資本的収支）について、事業ごとに検討。
- (7) 計画期間の設備投資・修繕計画
 - 計画期間の設備投資計画・修繕計画について、事業ごとに検討。

6 策定体制

- (1) 局内
 - ア 中期経営計画推進委員会幹事会での検討を中心とし、中期経営計画推進委員会において検討
 - イ 電力システム改革への対応は、電力システム改革検討ワーキンググループにおいて詳細を検討
- (2) 庁内
 - ア 知事・副知事への説明
 - イ 関係部局（総務部、環境生活部、商工労働観光部）との連携
 - ウ 他部局への意見照会（要検討）
- (3) 庁外
 - ア 経営評価委員からの意見聴取
 - イ 県議会への説明
 - ウ 県民・市町村等からの意見聴取（要検討）
 - エ 有識者等からの意見聴取（要検討）

7 主なスケジュール

平成27年5月上旬～27年10月中旬	具体の検討（国の動向、各種計画の進捗に応じて更に検討）
10月下旬	計画（案）の策定
11月中旬～28年1月下旬	庁内・庁外への説明
平成28年1月下旬	修正（案）の策定
3月中旬	決裁・公表
※ 詳細スケジュールは別紙のとおり	

